

施設園芸用ヒートポンプ

ネポン

グリーンパッケージ

NGP107T



取扱説明書

もくじ

■安全上のご注意	1
■リモコンスイッチのなまえと働き	2
点検ランプについて	2
■ご使用方法	
省エネハイブリッド制御盤による運転のしかた	3
リモコンによる運転のしかた	4
タイマー運転のしかた	5
タイマーモードの選択	5
時刻合わせ	6
時間タイマーモード	7
時刻切タイマーモード	7
時刻入タイマーモード	8
ウィークリータイマーモード	9
タイマー解除モード	14
静音運転のしかた	15
グリル昇降について	16
風向調整について	16
性能を十分発揮するために	16
■じょうずな使い方	
お手入れのしかた	17
■故障かな?	18
点検表示、フィルタサイン、グリーンパッケージNo.	
運転準備中・室温表示について	19
暖房準備・除霜運転について	22
■お知らせ	
停電補償について	22
スイッチ操作禁止設定について	22
据え付け・移設・運転範囲について	23
フロン排出抑制法に基づく管理のお願い	24
製品の仕様	25
室内機配線図	26
室外機配線図	27
定期点検について	30
保証とアフターサービス	31

◆◆お客様へ◆◆

このたびはネポングリーンパッケージをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。
この製品を安全に正しく使用していただくため、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、十分に理解してください。
なお、「取扱説明書」はいつでも見られるところに大切に保管してください。

◆◆工事をされる方へ◆◆

工事を始める前に必ず「室内機据付説明書」「室外機据付説明書」をお読み下さい。
工事完了後、必ずこの「取扱説明書」をお客様にお渡しください。

◆◆製品保証◆◆

「保証書」はこの「取扱説明書」と同梱してあります。「取扱説明書」とともに、大切に保管してください。



本機にはGWP（地球温暖化係数）が2090のフロン類が使用されています。
地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄する場合にはフロン類の回収が必要です。

※この製品は日本国内専用です。国外では使用しないでください。
※この製品は施設園芸用です。他の用途には使用しないでください。

NEPON

028465000A

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、「△警告」、「△注意」に区分されていますが、誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいものを特に「△警告」の欄にまとめて記載しています。しかし、「△注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 本文中に使われる“図記号”の意味は次のとおりです。

	絶対に行わないでください。		必ず指示に従い、行ってください。		必ずアース線工事を行ってください。
---	---------------	---	------------------	---	-------------------

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。また、お使いになる方が代わる場合は、必ず本書をお渡しください。

据え付け上の注意事項

△警告

- 据え付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。
ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。
- ハウスカオソキ、電気ヒータなどの別売品は、必ず、当社指定の製品を使用してください。また、取り付けは専門業者に依頼してください。
ご自分で取り付けをされ不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。
- 万一、冷媒が漏れて限界濃度を超えると酸欠事故の原因になります。また、直火形炭酸ガス発生機、ストーブ、コンロ等の火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。冷媒が漏れた場合、火気の使用を中止し、ハウス内の換気をしてください。

△注意

- D種接地工事を行ってください。
D種接地工事は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。D種接地工事が不完全な場合は、感電の原因になることがあります。
- 遮断器の取り付けを必ず行ってください。
漏電遮断器が取り付けられていないと火災や感電の原因になることがあります。
- 可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わないでください。
万一ガスが漏れて周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。
- ドレン配管は、確実に排水するように施工してください。
配管工事に不備があると水漏れし、ハウス内などを濡らす原因になることがあります。
- 強風の影響を受けやすい地域では、転倒防止工事を行ってください。
室外機の転倒につながり、ケガの原因になることがあります。
- グリーンパッケージの重量に十分に耐えられる場所に確実に設置してください。
据え付けに不備があるとユニットの転倒・落下につながり、ケガの原因になることがあります。

使用上の注意事項

△警告

- 長時間冷風を身体に直接あてないようにしてください。
体調悪化や健康障害の原因になります。
- 空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れないでください。
内部でファンが高速回転しておりますのでケガの原因になります。
- 洪水、台風など天災でグリーンパッケージが水没した時は、お買い上げの販売店にご相談ください。
運転をすると、故障や感電、火災などの原因になります。
- 異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源スイッチを切り、お買い上げの販売店にご相談ください。
異常のまま運転を続けると、故障や感電、火災などの原因になります。

送風機が停止していても急に運転することがありますので、指や棒などを入れないでください。
ケガの原因になります。

万一、冷媒が漏れて限界濃度を超えると酸欠事故の原因になります。また、直火形炭酸ガス発生機、ストーブ、コンロ等の火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。冷媒が漏れた場合、火気の使用を中止し、ハウス内の換気をしてください。

雷が鳴り、落雷のおそれがあるときは運転を止めて電源をOFFにグリーンパッケージ故障の原因になることがあります。

△注意

- 施設園芸ハウス用以外の用途に使用しないでください。
- 濡れた手でスイッチを操作しないでください。
感電の原因になることがあります。
- 燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気してください。
換気が不十分な場合は、酸欠事故の原因になることがあります。
- グリーンパッケージの風が直接あたる所に燃焼器具を置かないでください。
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。
- 長期使用で据付台などが傷んでいないか注意してください。
傷んだ状態で放置すると落下につながりケガの原因になることがあります。
- グリーンパッケージを水洗いしないでください。
感電の原因になることがあります。
- 動植物に直接風があたる場所には設置しないでください。
動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。
- 掃除をする時は必ず運転を停止して、電源スイッチを切ってください。
内部でファンが高速回転しておりますのでケガの原因になることがあります。
- 正しい容量のヒューズ以外は使用しないでください。
針金や銅線をを使用すると故障や火災の原因になることがあります。
- グリーンパッケージの上に乗ったり、物を載せたりしないでください。
落下や転倒などによりケガの原因になることがあります。
- 可燃性スプレーなどをグリーンパッケージの近くに置いたりグリーンパッケージに直接吹きかけないでください。
発火の原因になることがあります。
- エアフィルタを外して使用しないでください。
故障やケガの原因になることがあります。
- 電源スイッチによるグリーンパッケージの運転や停止をしないでください。
火災や水漏れの原因になることがあります。また、停電補償が有効に設定されている場合、ファンが突然回り、ケガの原因になることがあります。
- リモコン線を引っ張らないでください。
心線の一部が断線して漏電の原因になることがあります。
- 室内機及びリモコンの近くで湯沸器等の器具を使用しないでください。
蒸気が発生する器具を近くで使用すると、冷房運転時水滴が落ちたり、漏電・短絡の原因になることがあります。
- 室内機内部の洗浄はお客様自身では行わず、必ずお買い上げの販売店またはメーカー指定のお客様相談窓口にご相談ください。
誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になることがあります。また、洗浄剤が電気部品やモータにかかるると故障や発煙・発火の原因になることがあります。

移設・修理時の注意事項

△警告

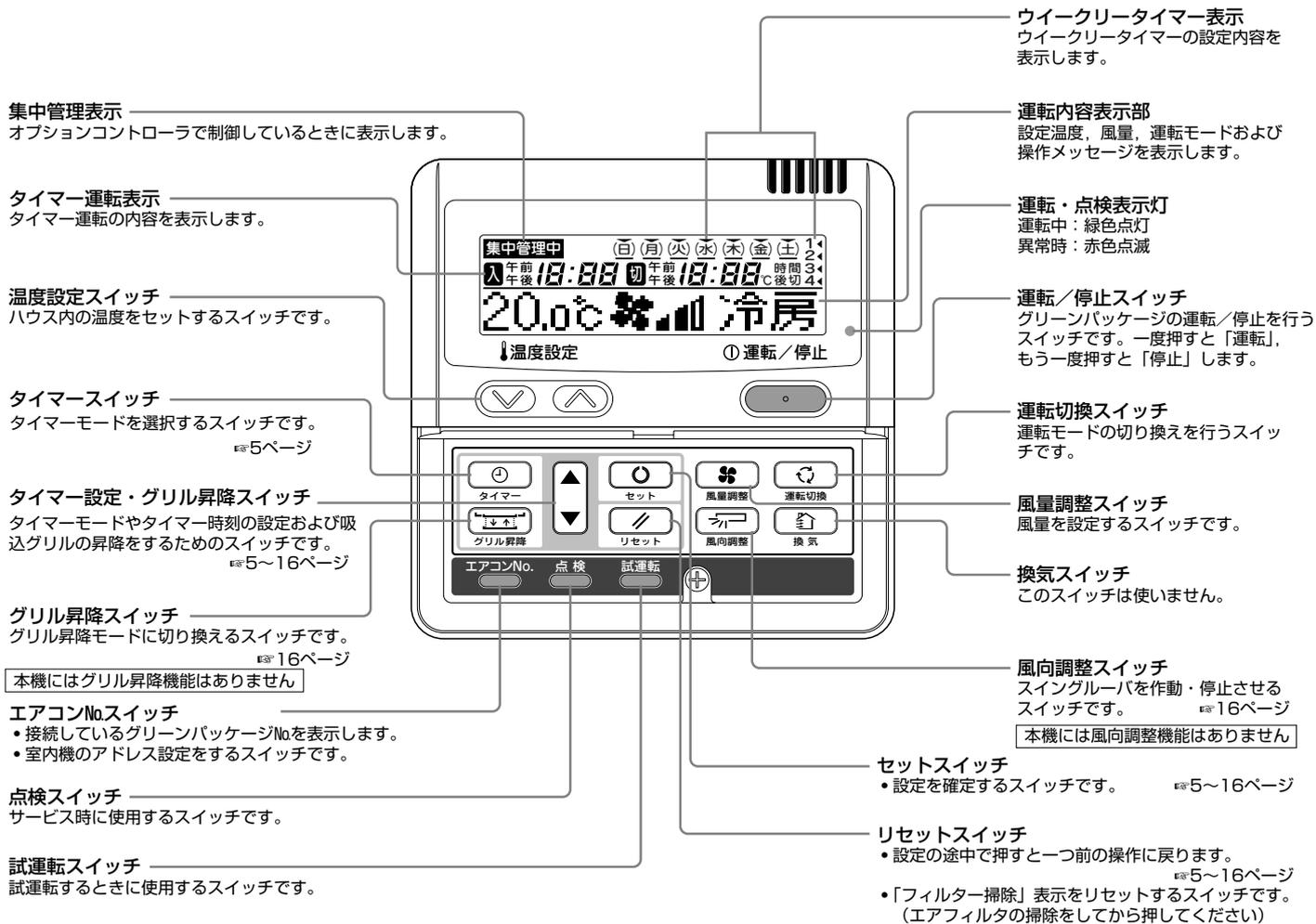
- 改修は絶対に行わないでください。また、修理はお買い上げの販売店にご相談ください。
修理に不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。
- グリーンパッケージに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒がハウス内に漏れ、直火形炭酸ガス発生機、ストーブ、コンロ等の火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。
冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に実行されたことをサービスマンに確認してください。
- グリーンパッケージを移動再設置する場合は、販売店または専門業者にご相談ください。
据え付けに不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。

リモコンスイッチのなまえと働き

リモコン

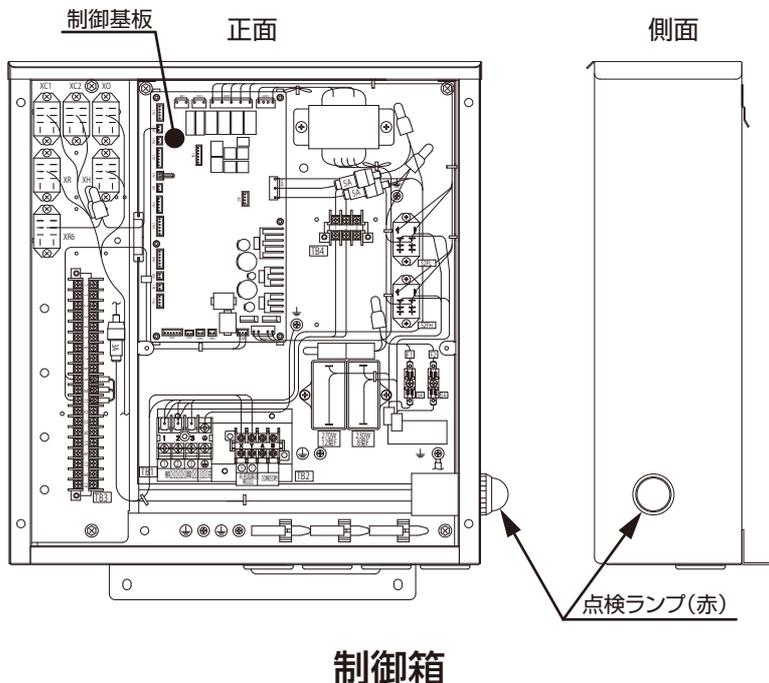
• 下図はカバーを開けた状態を示します。また、液晶表示部は説明のため全表示内容を記載してあります。ドット液晶表示部の表示文字は、簡略文字です。

カバーはつまみを手前に引くと下に開きます。



点検ランプについて

グリーンパッケージに異常が発生したときに点灯します。リモコンにも点検表示灯が赤色で点滅します。詳細は、19ページを参照してください。



ご使用方法

■省エネハイブリッド制御盤による運転のしかた

お願い ・グリーンパッケージを保護するため運転開始の6時間前に電源スイッチを入(ON)にしてください。(クランクケースに通電され、圧縮機を温めます) また、シーズン中は電源スイッチを切らないでください。(圧縮機の停止中にクランクケースヒータに通電し、圧縮機を温めて、液冷媒寝込みによる圧縮機の故障を防止します)

運転モード

省エネハイブリッド制御盤により運転するときは、必ず以下の項目に従い、リモコンの運転モードを「自動」に設定してください。



リモコン

- 1 「自動」に設定する**
運転/停止スイッチを押して運転開始後、運転切換スイッチにより運転モードを「自動」に設定します。
詳細は、4ページを参照してください。
- 2 温度を設定する**
常時、23.0°Cに設定してください。
- 3 風量を設定する**
通常は「」に設定してください。
- 4 運転を停止する**
上記の1~3を設定・確認後、運転/停止スイッチを押して運転を停止します。
注) 液晶の表示が消えていることを確認してください。

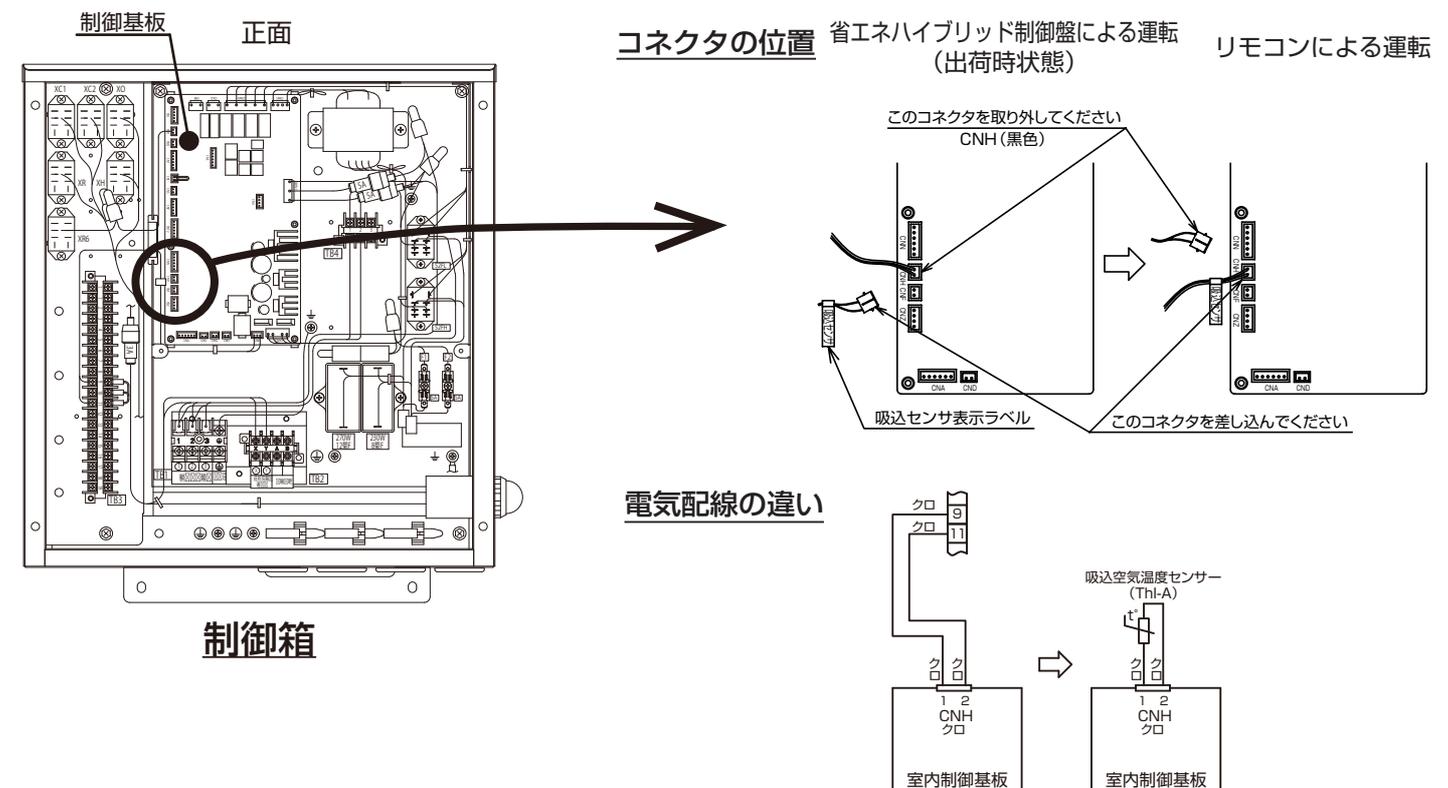
以上でリモコン設定は完了です。グリーンパッケージは、省エネハイブリッド制御盤の制御により運転します。
詳細は、省エネハイブリッド制御盤の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

上記の設定以後、省エネハイブリッド制御盤NT-600シリーズによる運転時は、リモコンの「運転/停止」スイッチを押さないでください。グリーンパッケージの誤動作の原因となります。

お願い

省エネハイブリッド制御盤により運転するときは、吸込センサが下記の如く接続してあります。4ページ以降のリモコンにより運転するときには、下記要領にて吸込センサのコネクタを差替えてください。



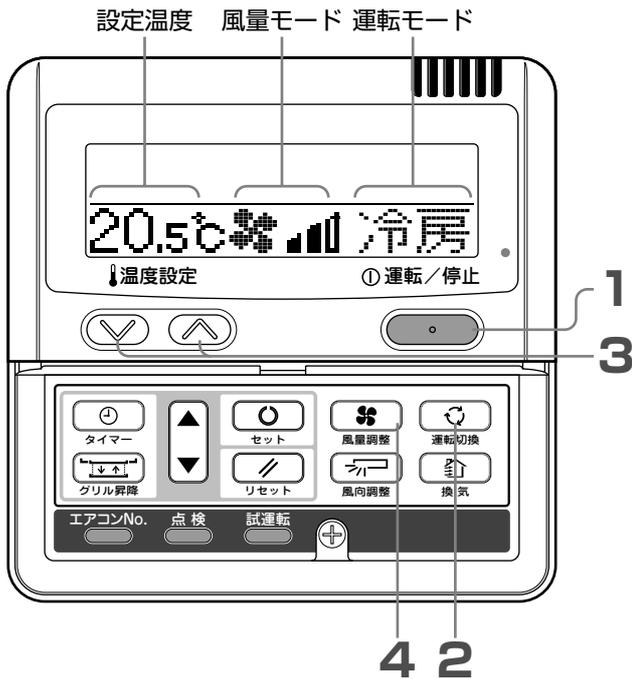
リモコンによる運転のしかた

お願い ・グリーンパッケージを保護するため運転開始の6時間前に電源スイッチを入(ON)にしてください。(クランクケースに通电され、圧縮機を温めます) また、シーズン中は電源スイッチを切らないでください。(圧縮機の停止中にクランクケースヒータに通电し、圧縮機を温めて、液冷媒寝込みによる圧縮機の故障を防止します)

ご注意

通常「リモコンによる運転のしかた」および「タイマー運転のしかた」の設定は必要ありません。省エネハイブリッド制御盤が使用できなくなったときのみ設定してください。

リモコンにより運転するときには、3ページの**お願い**により吸い込みセンサーのコネクタを必ず差し替えてから、以下のリモコン操作に入ってください。



1 運転/停止スイッチを押す

運転を開始します。

2 運転切換スイッチを押す

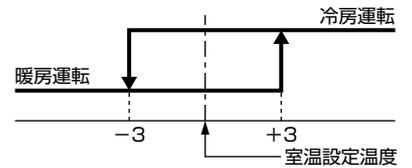
室内機の機種に合わせて運転モード範囲が表示されます。スイッチを押すと 除湿→冷房→送風→暖房→自動 の順に切り換わります。

(冷暖房兼用機で、自動運転有効の場合の表示例)

- 自動運転は、設定温度と室内空気吸込温度の差により冷房・暖房が自動的に切り換わります。

注) 本製品は、除湿の表示で冷房運転となります。

(冷房運転と同じ除湿効果が得られます)



3 温度設定スイッチを押す

▽または△を押して室温を設定してください。

4 風量調整スイッチを押す

風量モード範囲が表示されます。

※風量調整スイッチを押すと、風量調整スイッチの2速です。

・運転切換・温度設定・風量調整は停止中でも設定変更できます。停止中にスイッチを押すと該当する表示が点灯しますので、設定を変更してください。表示は、設定変更後3秒間点灯し、自動的に消灯します。

風向調整スイッチについて

本機には風向調整機能はありません。操作は無効となり、「操作無効」と表示されます。

お願い

・次の場合は運転モードがアンマッチのため、「運転モード無効」を点滅表示し、送風運転になります。

冷暖房兼用機と冷房専用機が混在する複数台制御をしていて、運転切換スイッチで暖房にしたとき。
(冷房(除湿)モードで運転してください)

停止 運転/停止スイッチを押す

お知らせ

- 上記のスイッチを押したとき「操作無効です」と表示されますが、故障ではありません。スイッチ操作が無効に設定されております。
- 電源を入れて初めての運転のときは、下記の内容で運転を始めます。お好みに応じて設定変更をしてください。

集中管理中……………消灯
運転切換……………自動の冷房
設定温度……………23.0℃
風量調整……………※風量調整

自動運転が無効に設定してある場合

リモコン吸込温度が17℃以上のときは、「冷房」
リモコン吸込温度が17℃未満のときは、「暖房」
で運転します。

タイマー運転のしかた

タイマーモードの選択



1 タイマースイッチを押す

タイマーモードに入ります。
「現在の曜日」と「現在時刻」が表示されます。

日曜日の午後1:00の場合

▼
表示部「日 月 火 水 木 金 土」
「午後 1:00」
「時刻合わせ ▼」(点灯)

2 ▲または▼スイッチを押す

▼スイッチを押すと、下記のタイマーモードを下方向に切り換えます。

「時刻合わせ ▼」(現在時刻を合わせる)

↓
「時間タイマー ▲」(運転の都度、毎回設定した時間後に停止)

↓
「時刻切タイマー ▲」(設定時刻に切)

↓
「時刻入タイマー ▲」(設定時刻に入)

↓
「ウイークリータイマー ▲」(一週間単位でタイマー設定)

↓
「タイマー解除 ▲」(タイマー設定を解除)

▲スイッチを押すと上方向にモードが切り換わります。

リセットスイッチを押すとタイマーモードを終了し、元の状態に戻ります。

3 セットスイッチを押す

タイマーモードが確定します。

各タイマーモードの設定の仕方は次ページ以降をご覧ください。

タイマーモードを組合せて設定することもできます。併用設定可能な組合せは下表の通りです。

併用設定可能な組合せ (○：可，×：不可)

	時間タイマー	時刻切タイマー	時刻入タイマー	ウイークリータイマー
時間タイマー	/	×	○	×
時刻切タイマー	×	/	○	×
時刻入タイマー	○	○	/	×
ウイークリータイマー	×	×	×	/

●併用設定が不可のモードでセットスイッチを押すと、「操作無効です」と3秒間表示し2項で選択した表示に戻ります。

■各タイマー運転の作動内容について

- 時間タイマー**
セットした時間が経過するとグリーンパッケージの運転が停止します。
「1時間後切」から「10時間後切」までの10段階での選択が可能です。運転の都度、毎回設定した時間後に停止します。
- 時刻切タイマー**
セット時刻に運転を停止します。
時刻切タイマーは、1回の設定で1回だけの作動となります。
- 時刻入タイマー**
セット時刻に運転を開始します。また、運転開始時の温度設定もできます。
時刻入タイマーは、1回の設定で1回だけの作動となります。
- ウイークリータイマー**
各曜日毎に1日最大4回のタイマー運転(入タイマー・切タイマー)が可能です。
ウイークリータイマーは、1回の設定で、毎週同一の動作を繰り返し行います。

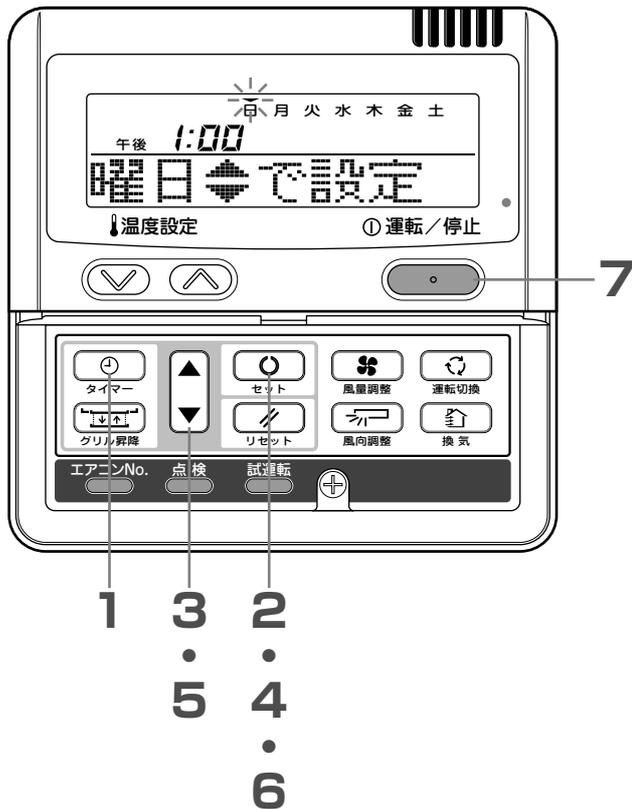
お知らせ

- タイマーモード中に「運転/停止」スイッチを押すと、タイマーモードを終了して元の表示に戻ります。設定が完了していない内容は無効となりますのでご注意ください。
- 時刻入タイマーと時刻切タイマー又は、時間タイマーを併用設定していて、時刻入タイマーと時刻切タイマー又は時間タイマーを同一時刻に設定した場合は、切タイマー(時刻切タイマー又は時間タイマー)が優先されます。
- タイマースイッチを押したとき「操作無効です」と表示された場合はスイッチ操作が無効に設定されておりますので、スイッチ操作はできません。操作を有効にする場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- タイマースイッチを押してから数分間スイッチ操作をしないと、タイマーモードを終了し、元の状態に戻ります。
- 停電したときは、「時間タイマー」を除き、設定されていたタイマー設定はキャンセルされます。但し、ウイークリータイマー設定は全曜日休日設定の状態、停電復帰します。

■ タイマー運転のしかた

時刻合わせ

タイマー運転は、ここで合わせた時刻が基準になります。現在の時刻を正しく合わせてください。



1 タイマースイッチを押す

タイマーモードに入ります。
「現在の曜日」と「現在時刻」が表示されます。

▼
表示部「日 月 火 水 木 金 土」
「午後 1:00」
「時刻合わせ ▼」

2 セットスイッチを押す

▼
表示部に「日 月 火 水 木 金 土」(▼は点滅)
「午後 1:00」(現在時刻)
「曜日 ◆ で設定」
と表示します。

3 ▲または▼スイッチを押す

曜日の上の▼印を今日の曜日に合わせてください。

▲を押すと右側に移動し、▼を押すと左側に移動します。
リセットスイッチを押すと1項に戻り「時刻合わせ ▼」を表示します。

4 セットスイッチを押す

曜日が確定し▼の点滅が点灯に変わります。
入タイマー表示部に「現在時刻」が点滅表示し、表示部には
「時刻 ◆ で設定」が表示されます。



5 ▲または▼スイッチを押す

現在の時刻に合わせてください。
リセットスイッチを押すと1項に戻ります。

6 セットスイッチを押す

時刻表示の点滅が点灯に変わり、「時刻完了」と表示され現在時刻が
セットされます。
2秒後に1項に戻り、「時刻合わせ ▼」を表示します。

7 運転/停止スイッチを押す

タイマーモードを終了します。

お知らせ

- 設定の途中で「運転/停止」スイッチを押すと、タイマーモードを終了し、元の表示に戻ります。但し、設定が完了していない内容は無効となりますのでご注意ください。
- タイマーモードに入ってから数分間スイッチ操作をしないと、タイマーモードを終了し、元の状態に戻ります。

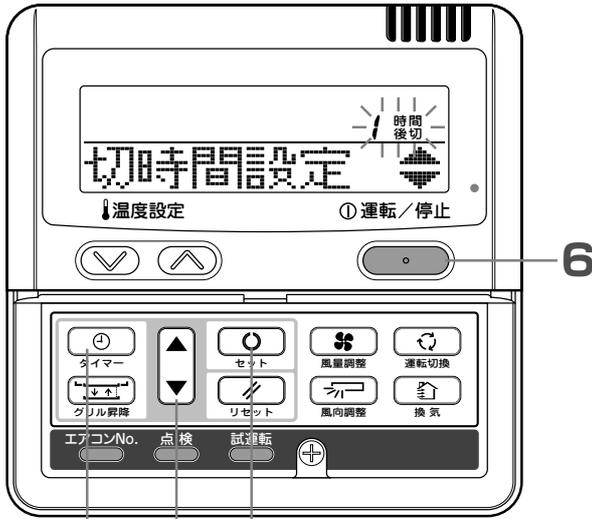
■ タイマー運転のしかた

時間タイマーモード

セットした時間が経過するとグリーンパッケージの運転が停止します。

・時間タイマー

1回の設定で、運転の都度、毎回設定した時間後に停止します。



1 2・4 3・5

お知らせ

- 設定の途中で「運転/停止」スイッチを押してもタイマーモードを終了し、元の表示に戻ります。
- タイマーモードに入ってから数分間スイッチ操作をしないと、タイマーモードを終了し、元の状態に戻ります。

- 1 タイマースイッチを押す
- 2 ▼スイッチを1回押す
「時刻合わせ ▼」→「時間タイマー ◆」

- 3 セットスイッチを押す
【例】「1時間後切」が点滅し、
「切時間設定 ◆」が点灯します。

- 4 ▲または▼スイッチを押す
「1時間後切」⇔「2時間後切」～「9時間後切」⇔「10時間後切」の順に切り換わります。ご希望の時間をセットしてください。

- 5 セットスイッチを押す
時間タイマーがセットされました。
グリーンパッケージが停止中に時間タイマーのセットをした場合は、
運転を開始します。
表示部は次のように「切時間完了」の表示が出たあと、2項に戻ります。

〈10時間後切にセットした場合〉

「10時間後切」(点灯)
「切時間完了」(2秒間点灯)

↓
「10時間後切」(点灯)
「時間タイマー ◆」(点灯)

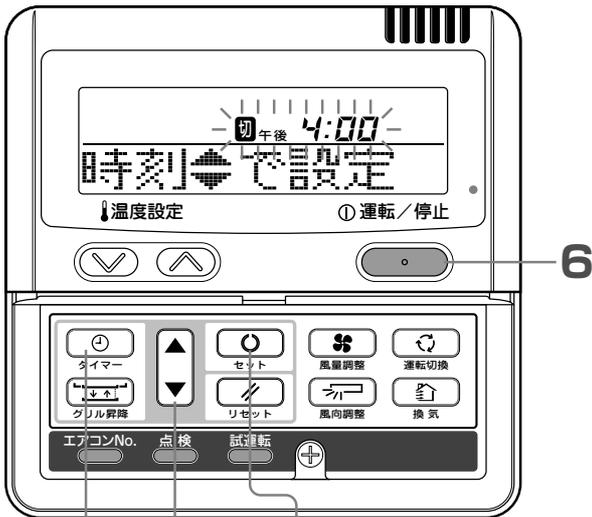
設定後は時間の経過とともに、1時間単位で残り時間が表示されます。
設定時間が経過するとグリーンパッケージの運転が停止します。
1回の設定で、運転の都度、毎回設定した時間後に停止します。

- 6 運転/停止スイッチを押す タイマーモードを終了します。

時刻切タイマーモード

セット時刻に運転を停止します。

1回の設定で1回のみ作動となります。



1 2・4 3・5

お願い

時刻切タイマーのセットと同時にグリーンパッケージの運転を開始する場合は、タイマーのセットをする前にグリーンパッケージを運転してください。

お知らせ

- 設定の途中で「運転/停止」スイッチを押してもタイマーモードを終了し、元の表示に戻ります。
- タイマーモードに入ってから数分間スイッチ操作をしないと、タイマーモードを終了し、元の状態に戻ります。

- 1 タイマースイッチを押す
- 2 ▼スイッチを2回押す
「時刻合わせ ▼」→「時間タイマー ◆」→「時刻切タイマー ◆」

- 3 セットスイッチを押す
【例】「切」「午後」「4:00」が点滅し、
「時刻 ◆ で設定」が点灯します。

- 4 ▲または▼スイッチを押す
運転を停止したい時刻をセットしてください。

- 「時」を合わせる
▲または▼スイッチを長く押し続けると「時」表示が1時間単位で切り換わり、離すと止まります。
- 「分」を合わせる
▲または▼スイッチを押すと10分ずつ表示が加減します。

- 5 セットスイッチを押す
時刻切タイマーがセットされました。
表示部は次のように「切時刻完了」の表示が出たあと、2項に戻ります。

〈午後6時にセットした場合〉
「切」「午後」「6:00」(点灯)
「切時刻完了」(2秒間点灯)

↓
「切」「午後」「6:00」(点灯)
「時刻切タイマー ◆」(点灯)

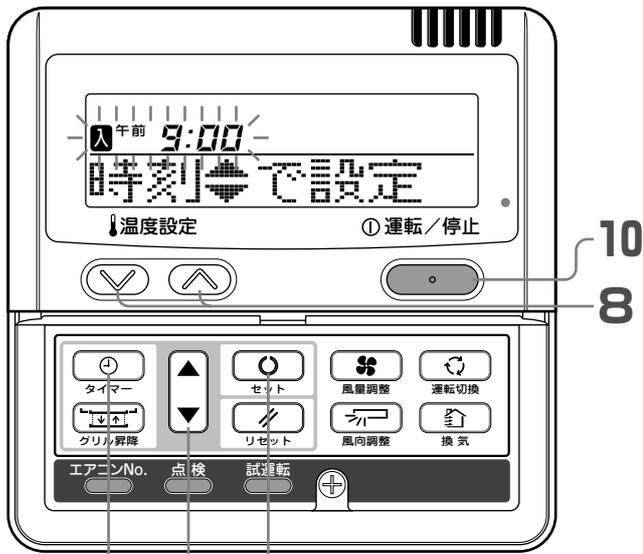
午後6時になるとグリーンパッケージの運転が停止します。
時刻表示も消灯します。

- 6 運転/停止スイッチを押す タイマーモードを終了します。

タイマー運転のしかた

時刻入タイマーモード

セット時刻に運転を開始します。また、運転開始時の温度設定もできます。
1回の設定で1回のみ作動となります。



- 1 タイマースイッチを押す
- 2 ▼スイッチを3回押す
「時刻合わせ ▼」→「時間タイマー ◆」→「時刻切タイマー ◆」→
「時刻入タイマー ◆」
- 3 セットスイッチを押す
【例】「入」「午前」「9:00」が点滅し、
「時刻 ◆ で設定」が点灯します。

- 4 ▲または▼スイッチを押す
運転を開始したい時刻をセットしてください。
 - 「時」を合わせる
▲または▼スイッチを長く押し続けると「時」表示が1時間単位で切り換わり、離すと止まります。
 - 「分」を合わせる
▲または▼スイッチを押すと10分ずつ表示が加減します。

- 5 セットスイッチを押す
時刻入タイマーがセットされました。
表示部は左記の表示が出ます。
<午前10時にセットした場合>
「入」「午前」「10:00」(点灯)
「温度設定する ▼」(点灯)
リセットスイッチを押すと3項に戻ります。(設定後の時刻を表示します)



- 6 ▼または▲スイッチを押す
▼スイッチを押すと「温度設定なし ▲」
▲スイッチを押すと「温度設定する ▼」
が表示されます。
いずれかを選択してください。
 - 温度設定する場合は引き続き7項に進んでください。
 - 温度設定をしない場合は9項に進んでください。

- 7 セットスイッチを押す
表示部には左記の表示が出ます。
<午前10時にセットした場合>
「入」「午前」「10:00」(点灯)
「27℃」(現在の設定温度を表示し、点滅します)
「∨/∧で設定」(点灯)



- 8 温度設定 ∨または∧スイッチを押す
∨または∧スイッチを押すと1℃ずつ表示が加減します。
運転開始時の温度を設定してください。
リセットスイッチを押すと5項に戻ります。

- 9 セットスイッチを押す
時刻入タイマーがセットされ、表示部は次のように「入時刻完了」の表示が出た後、2項に戻ります。
<午前10時にセットした場合>
「入」「午前」「10:00」「27℃(温度設定をした場合)」(点灯)
「入時刻完了」(2秒間点灯)
↓
「入」「午前」「10:00」「27℃(温度設定をした場合)」(点灯)
「時刻入タイマー ◆」(点灯)
設定時刻になるとグリーンパッケージの運転を設定温度で開始します。
時刻表示も消灯します。

- 10 運転/停止スイッチを押す
タイマーモードを終了します。

お知らせ

- 設定の途中で「運転/停止」スイッチを押してもタイマーモードを終了し、元の表示に戻ります。
- タイマーモードに入ってから数分間スイッチ操作をしないと、タイマーモードを終了し、元の状態に戻ります。
- 時刻入タイマーと、時間タイマー又は時刻切タイマーが併用設定している場合は、時刻入タイマーの温度表示はしません。
- 時刻入タイマーと、時間タイマー又は時刻切タイマーが同時に設定された場合は、切タイマー(時刻切タイマー又は時間タイマー)が優先されます。

■タイマー運転のしかた

■ウィークリータイマーモード

■ウィークリータイマーモードの選択

各曜日ごとに1日4回までの入タイマー又は切タイマー運転ができます。

入タイマーまたは切りタイマーのみで4回のタイマー設定もできます。

(注) ウィークリータイマーをご使用中は、1ヶ月毎に時刻合わせをしてください。



1 2・4 3・5

お知らせ

- 設定の途中または設定終了時に **運転/停止** スイッチを押すとタイマーモードを終了し、元の表示に戻ります。
- タイマーモードに入ってから数分間スイッチ操作をしないと、タイマーモードを終了し、元の状態に戻ります。

■ウィークリータイマー設定



2・4・6・8・10
3・5・7・9・11・13

〈月曜日に設定した場合〉



【例】

- 1番目 午前 9:00
- 2番目 午後 0:00
- 3番目 午後 1:00
- 4番目 午後 5:00

※入タイマー又は切タイマーのみで4回の設定も可能です。

- 1 タイマースイッチを押す
- 2 ▼スイッチを4回押す
「時刻合わせ ▼」→「時間タイマー ◆」→「時刻切タイマー ◆」→「時刻入タイマー ◆」→「ウィークリータイマー ◆」
- 3 セットスイッチを押す
表示部に「タイマー設定 ▼」が表示されます。
- 4 ▼スイッチを押す
下記のモードを下方向に切り換えます。
「タイマー設定 ▼」(タイマーの設定をします)
↓
「休日設定 ◆」(設定した曜日を休日にします)
↓
「確認/解除 ▲」(タイマー設定を確認し、1回ごとに解除できます)
▲スイッチを押すと上方向にモードが切り換わります。
いずれかのモードを選択してください。
- 5 セットスイッチを押す
選択したモードが確定します。

- 1 ウィークリータイマーモードを「タイマー設定 ◆」に選択・確定する
☞ 上記ウィークリータイマーモードの選択 1～5項
▼
表示部に「日 月 火 水 木 金 土」(▼は点滅)
「曜日 ◆ で設定」と表示します。
- 2 ▲または▼スイッチを押す
曜日の上の▼印をタイマー設定する曜日に合わせてください。
▲を押すと点滅しながら右側に移動し、▼を押すと左側に移動します。
▲スイッチを押していくと、「月～金」又は「日～土」(毎日)の上の▼印が一度に点滅しますので、「月～金」又は「日～土」(毎日)を同一の設定にする場合は、それを選んでください。
リセットスイッチを押すとウィークリータイマーモード選択画面に戻り、「タイマー設定 ▼」が表示されます。 ☞ 上記 3項
- 3 セットスイッチを押す
曜日の上の▼が点灯に変わり、曜日が確定します。
「No. ◆ で設定」が表示され、左記の表示になります。
- 4 ▲または▼スイッチを押す
選択した曜日ごとに、最大4回までのタイマー動作が可能です。設定するタイマー番号を選択してください。1回の設定で、入タイマー又は切タイマーのどちらか一方を設定してください。(左例参照)
▼を押すと番号の横の◀印が点滅しながら下に移動し、▲を押すと上に移動します。
1
2
3
4
リセットスイッチを押すと1項の表示に戻ります。



〈「時刻切タイマー ▲」を選んだ場合〉



5 セットスイッチを押す

番号の横の◀印が点灯に変わります。
「時刻入タイマー ▼」又は「時刻切タイマー ▲」が表示されます。
ここまでの設定が確定し、左記の表示になります。

6 ▲または▼スイッチを押す

▼スイッチを押すと「時刻切タイマー ▲」
▲スイッチを押すと「時刻入タイマー ▼」が表示されます。
設定する方を選んでください。
リセットスイッチを押すと3項の表示に戻ります。

7 セットスイッチを押す

「時刻 ◆ で設定」が表示されます。

8 ▲または▼スイッチを押す

時刻を設定してください。
リセットスイッチを押すと5項の表示に戻ります。

9 セットスイッチを押す

時刻表示が点灯に変わり、設定内容が確定します。
時刻切タイマーの設定をした場合は1番目の設定が完了です。

設定した曜日の下に「_」が点灯(月→月)し、左記の表示が出ます。
11ページの「■次の設定とウィークリータイマーモードの終了」に進んでください。

時刻入タイマーの設定をした場合は、「温度設定する ▼」表示が出ますので10項に進んでください。

10 ▲または▼スイッチを押す

「温度設定する ▼」または「温度設定なし ▲」のいずれかを選択してください。

11 セットスイッチを押す

「温度設定なし ▲」を選択した場合は1番目の設定が完了です。

設定した曜日の下に「_」が点灯(月→月)し、左記の表示が出ます。
11ページの「■次の設定とウィークリータイマーモードの終了」に進んでください。

「温度設定する▼」を選択した場合は「V/△で設定」と表示されますので、12項に進んでください。

12 温度設定V/△または△/▽スイッチを押す

V/△または△/▽スイッチを押すと1℃ずつ表示が加減します。
運転開始時の温度を設定してください。

リセットスイッチを押すと「温度設定する ▼」表示に戻ります。

13 セットスイッチを押す

1番目の設定が完了です。
温度の点滅が点灯に変わり、設定した曜日の下に「_」が点灯(月→月)し、左記の表示が出ます。
11ページの「■次の設定とウィークリータイマーモードの終了」に進んでください。

■タイマー運転のしかた

■次の設定とウィークリータイマーモードの終了

「次設定選択 ◆」の表示が出た後、「No.選択 ▼」と表示されます。



1 ▲または▼スイッチを押す

▼スイッチを押すと下記内容を下方向に切り換えます。

「No.選択 ▼」(同じ曜日の次のタイマー番号を選択)

「曜日選択 ◆」(次の曜日を選択)

「終了 ▲」(タイマーモードの終了)

▲スイッチを押すと上方向に切り換わります。

いずれかを選択してください。

2 セットスイッチを押す

「No.選択 ▼」を選択した場合は「No. ◆ で選択」表示になります。
9ページ ウィークリータイマー設定3項以降を繰り返してください。

「曜日選択 ◆」を選択した場合は「曜日 ◆ で設定」表示になります。
9ページ ウィークリータイマー設定1項以降を繰り返してください。

「終了 ▲」を選択した場合はタイマーモードを終了します。

お知らせ

- 設定の途中または設定終了時に「運転/停止」スイッチを押すとタイマーモードを終了し、元の表示に戻ります。
- タイマーモードに入ってから数分間スイッチ操作をしないと、タイマーモードを終了し、元の状態に戻ります。
- 曜日選択で、既に設定してある曜日を再度選択した場合は、番号表示は設定されている全てが表示されますが、タイマー内容は番号の横に「◀」印がある番号の設定内容が表示されます。このとき、設定をしないとおすと新しい設定に変更されます。
- 同じ日に入時刻と切時刻を同一時刻に設定した場合は、時刻切タイマーとなります。
- 同じ日に入時刻が同一時刻に設定された場合は、No.が若い方が優先されます。

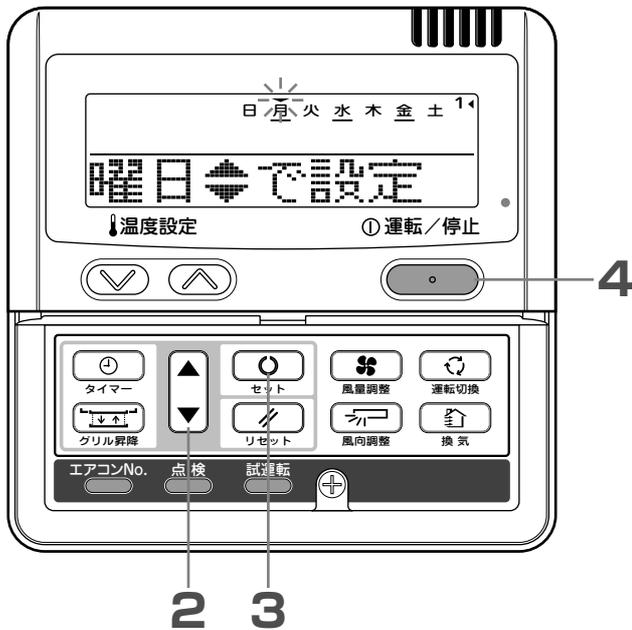
■ウィークリータイマー設定後の表示

- 設定されている曜日にアンダーラインが付きます。
- 当日の曜日の上に▼印が表示されます。
- 当日に設定しているタイマー番号は全て点灯し、次に作動する設定番号に◀印が付き、設定時刻が表示されます。
- 設定番号および設定時刻は順次切り換わり、当日のタイマーが全て作動し終わったら、設定番号および時刻表示は消灯します。

■タイマー運転のしかた

■ウイークリータイマー休日設定

設定したタイマー設定を、曜日ごとに一時的に「無効」にする設定ができます。休日設定を解除すれば、再び、設定が有効となります。



- 1 ウイークリータイマーモードを「休日設定 ◆」に選択・確定する ☞ 9ページ ウイークリータイマーモードの選択 1～5項

▼
表示部に「日 月 火 水 木 金 土」(▼は点滅)
「曜日 ◆ で設定」
と表示します。

- 2 ▲または▼スイッチを押す

曜日の上の▼印をタイマー休日設定する曜日に合わせてください。
▲を押すと点滅しながら右側に移動し、▼を押すと左側に移動します。
▲スイッチを押していくと、「月～金」又は「日～土」(毎日)の上の▼印が一度に点滅しますので、「月～金」又は「日～土」(毎日)の設定を一度に休日にする場合は、それを選んでください。
リセットスイッチを押すとウイークリータイマーモード選択画面に戻り、「休日設定 ◆」が表示されます。

- 3 セットスイッチを押す

曜日の上の▼が点灯に変わり、休日曜日の()が点灯し、下記の表示が出ます。休日設定完了後、1項に戻ります。続けて、休日設定する場合は、2～3項を繰り返してください。

▼
「日(月)火水木金土」(点灯)
「休日設定完了」(2秒間点灯)

▼
「日(月)火水木金土」(点灯)
「曜日 ◆ で設定」(点灯)

お知らせ

タイマーの設定をしていない曜日を選択した場合は「設定なし」を2秒間点灯したあと、1項の表示に戻ります。

- 4 運転/停止スイッチを押す

タイマーモードを終了します。

■休日設定の解除

- 1 ウイークリータイマーモードを「休日設定 ◆」に選択・確定する ☞ 9ページ ウイークリータイマーモードの選択 1～5項

- 2 ▲または▼スイッチを押す

曜日の上の▼印をタイマー休日解除する曜日に合わせてください。
一旦休日に設定した曜日を選択してください。

- 3 セットスイッチを押す

() 表示が消灯し、下記の表示になります。休日解除完了後、1項に戻ります。続けて、休日解除設定する場合は、2～3項を繰り返してください。

▼
「日 月 火 水 木 金 土」(点灯)
「休日解除」(2秒間点灯)

▼
「日 月 火 水 木 金 土」(点灯)
「曜日 ◆ で設定」(点灯)

- 4 運転/停止スイッチを押す

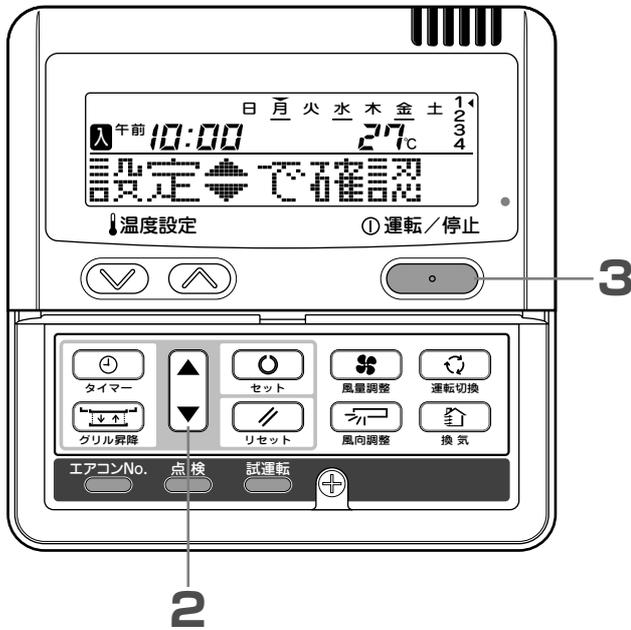
タイマーモードを終了します。

お知らせ

- 設定の途中または設定終了時に「運転/停止」スイッチを押すとタイマーモードを終了し、元の表示に戻ります。
- タイマーモードに入ってから数分間スイッチ操作をしないと、タイマーモードを終了し、元の状態に戻ります。

■タイマー運転のしかた

■ウィークリータイマーの設定確認



1 ウィークリータイマーモードを「確認/解除 ▲」に選択・確定する

9ページ ウィークリータイマーモードの選択 1~5項
左記表示となり、設定してある曜日の、最も早い設定番号の設定内容を表示します。(但し、設定がない場合、「設定なし」という表示がでます。)

2 ▲または▼スイッチを押す

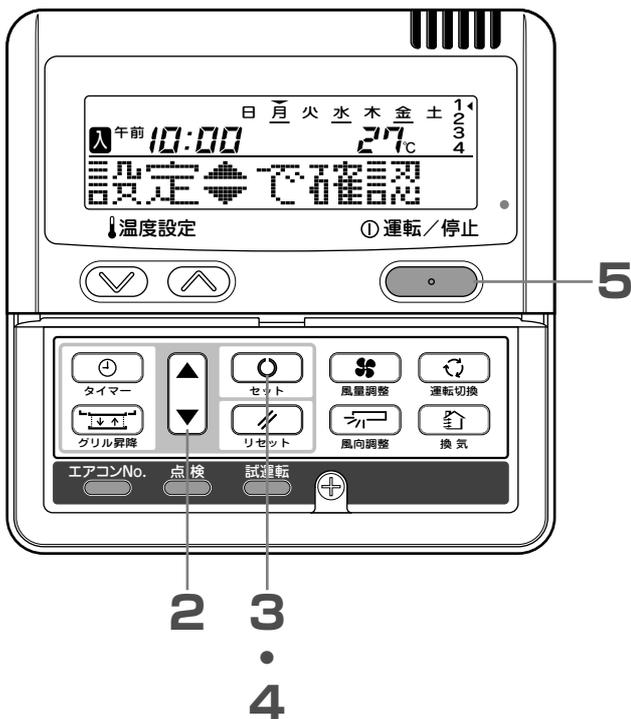
設定してある内容が曜日および設定番号順に表示されます。
▼スイッチを押すと、曜日は日曜日から順に表示し、設定番号の若い順に表示されます。
▲スイッチを押すと逆の順に表示します。

3 運転/停止スイッチを押す

タイマーモードを終了します。

■ウィークリータイマーの解除

ウィークリータイマー設定の、各曜日および設定番号ごとに解除することができます。
全曜日すべてを一括解除する場合は、「タイマー解除モード」12ページをご覧ください。



1 ウィークリータイマーモードを「確認/解除 ▲」に選択・確定する

9ページ ウィークリータイマーモードの選択 1~5項
左記表示となり、設定してある曜日の、最も早い設定番号の設定内容を表示します。

2 ▲または▼スイッチを押す

設定してある内容が曜日および設定番号順に表示されます。
▼スイッチを押すと、曜日は日曜日から順に表示し、設定番号の若い順に表示されます。
▲スイッチを押すと逆の順に表示します。
ウィークリータイマーを解除する曜日と設定番号を選択してください。
リセットスイッチを押すと「確認/解除 ▲」表示に戻ります。

3 セットスイッチを押す

「解除しますか?」と表示されます。
リセットスイッチを押すと1回前の画面に戻り、「設定 ◆ で確認」を表示します。

4 セットスイッチを押す

「解除しました」と表示され、表示していた設定が消えて、解除されます。

↓
「設定 ◆ で確認」表示に戻ります。

続けて、解除する場合は、2~4項を繰り返してください。

5 運転/停止スイッチを押す

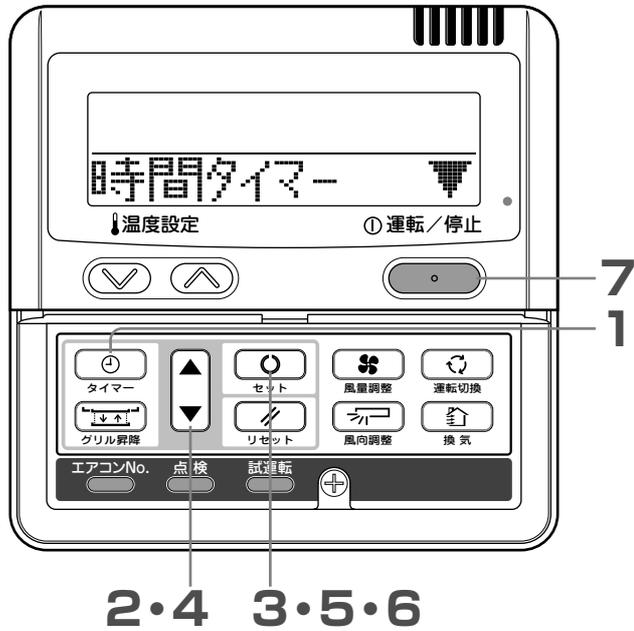
タイマーモードを終了します。

お知らせ

- 設定の途中または設定終了時に「運転/停止」スイッチを押すとタイマーモードを終了し、元の表示に戻ります。
- タイマーモードに入ってから数分間スイッチ操作をしないと、タイマーモードを終了し、元の状態に戻ります。

タイマー運転のしかた

タイマー解除モード



1 タイマースイッチを押す

タイマーモードに入ります。
「現在の曜日」と「現在時刻」が表示されます。

▼
表示部「日 月 火 水 木 金 土」
「午後 1:00」
「時刻合わせ ▼」

2 ▼スイッチを5回押す

「時刻合わせ ▼」
↓
「時間タイマー ◆」 (▼ 1回)
↓
「時刻切タイマー ◆」 (▼ 2回)
↓
「時刻入タイマー ◆」 (▼ 3回)
↓
「ウィークリータイマー ◆」 (▼ 4回)
↓
「タイマー解除 ▲」 (▼ 5回)

3 セットスイッチを押す

タイマー解除モードに入ります。

4 ▲または▼スイッチを押す

解除したいモードを選びます。
▼スイッチを押すと下記のタイマーモードが下方向に切り換わります。
「時間タイマー ▼」
↓
「時刻切タイマー ◆」
↓
「時刻入タイマー ◆」
↓
「ウィークリータイマー ▲」(全曜日の解除)
▲スイッチを押すと上方向に表示が切り換わります。
リセットスイッチを押すとタイマーモード選択画面に戻り、「タイマー解除 ▲」が表示されます。(上記 2項)

「時間タイマー ▼」「時刻切タイマー ◆」「時刻入タイマー ◆」を選択した場合

5 セットスイッチを押す

選択したタイマーモードの内容が、下記のように表示されます。(但し、設定がない場合、「設定なし」という表示がでます。)

〈「時刻入タイマー ◆」を選んだ場合の表示例〉



解除を止める場合は、リセットスイッチを押すと「時刻入タイマー ◆」表示に戻ります。(上記 4項)

6 セットスイッチを押す

タイマー表示部が消灯し「解除しました」と2秒間点灯後「時間タイマー ▼」表示に戻ります。(上記 4項)
続けて、解除する場合は、4~6項を繰り返してください。

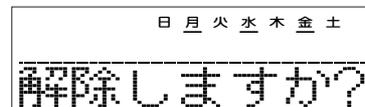
お知らせ

- 設定の途中または設定終了時に「運転/停止」スイッチを押すとタイマーモードを終了し、元の表示に戻ります。
- タイマーモードに入ってから数分間スイッチ操作をしないと、タイマーモードを終了し、元の状態に戻ります。

「ウィークリータイマー ▲」を選択した場合
下記操作で、全曜日の設定が解除されます。
各曜日の設定ごとに解除する場合は、「■ウィークリータイマーの解除」13ページをご覧ください。

5 セットスイッチを押す

下記の表示になります。(但し、設定がない場合、「設定なし」という表示がでます。)



解除を止める場合は、リセットスイッチを押すと「ウィークリータイマー ▲」表示に戻ります。(上記 4項)

6 セットスイッチを押す

曜日表示部が消灯し「解除しました」と2秒間点灯後「時間タイマー ▼」表示に戻ります。(上記 4項)
この操作で全曜日の設定が解除されます。

7 運転/停止スイッチを押す

タイマーモードを終了します。

静音運転のしかた

静音モード

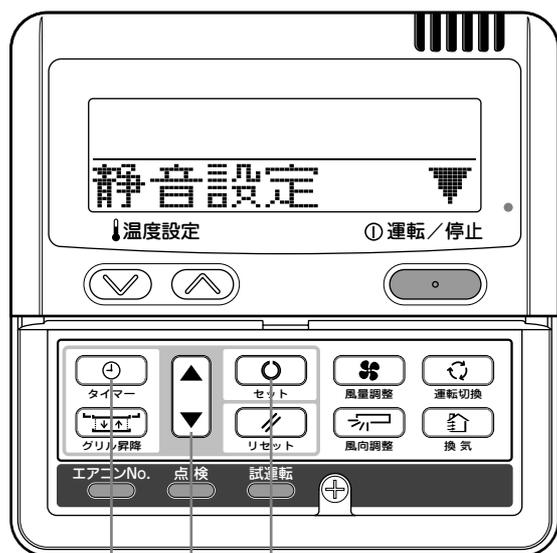
通常、使用しません。

静音モードの設定により、室外機の騒音を抑える静音運転を行います。

設定した入時刻に静音運転を開始し、設定時間経過後に静音運転を解除します。

静音モードに設定すると、静音モードを解除するまで、毎日同一時刻に静音運転・停止を繰り返します。

■静音モードの設定



1
3
2
5
4
7
6
8

■静音モード（設定）の解除

2項で「静音解除 ▲」を選択し、セットスイッチを押すと静音設定を解除し、静音モードを終了します。

「解除しました」と表示されます。

お知らせ

- リモコンが親子接続されている場合、子リモコンでは、静音モード設定の操作はできません。
- 静音モードに設定した後、設定時刻になると次の表示が3秒間出たあと、元の表示に戻ります。
入時刻になったとき：「静音モード」
切時間になったとき：「静音モード終了」
- 「24時間後切」を選択すると、静音解除されるまで、静音モードを継続することができます。表示は、最初の入時刻に「静音モード」の表示が3秒間出たあと、元の表示に戻ります。

- 設定の途中で「運転/停止」スイッチを押すと静音モードを終了し、元の表示に戻ります。設定が完了していない場合は、無効となりますので、ご注意ください。

1 タイマーモードで現在曜日と現在時刻を合わせる

6ページ 1～7項

2 セットスイッチを3秒以上押す

静音モードに入り、表示部に下記の表示が出ます。

「静音設定 ▼」または「静音解除 ▲」（点灯）

3 ▲または▼スイッチを押す

▼スイッチを押すと「静音解除 ▲」

▲スイッチを押すと「静音設定 ▼」が表示されます。

「静音設定 ▼」を選択してください。

リセットスイッチを押すと元の表示に戻ります。

4 セットスイッチを押す

下記の設定表示が出ます。

「入」「午後」「5：00」（点滅）

「時刻 ◆ で設定」（点灯）



5 ▲または▼スイッチを押す

入時刻を設定してください。

- 「時」を合わせる

▲または▼スイッチを長く押し続けると「時」表示が1時間単位で切り換わり、離すと止まります。

- 「分」を合わせる

▲または▼スイッチを押すと10分ずつ表示が加減します。

リセットスイッチを押すと「静音設定 ▼」表示に戻ります。

6 セットスイッチを押す

入時刻が確定し、下記の表示が出ます。

「入」「午後」「5：00」（点滅）

「入時刻完了」（2秒間点灯）

↓
「2時間後切」（点滅）

「時間 ◆ で設定」（点灯）



7 ▲または▼スイッチを押す

切時間を選択してください。

▲を押すと2時間ずつ設定時間が増え、

「2時間後切」→「4時間後切」→…「22時間後切」→「24時間後切」の順に切り換わります。

▼を押すと2時間ずつ減っていきます。

リセットスイッチを押すと「入時刻設定」表示に戻ります。

8 セットスイッチを押す

設定内容が確定し、セット内容が表示されます。

「設定完了」と表示され、静音設定を終了します。

設定表示は消灯し、元の表示に戻ります。

■ グリル昇降について

本機にはグリル昇降機能はありません。
操作は無効となり、「操作無効です」と表示されます。



グリル昇降スイッチ

グリル昇降スイッチを押したときに「操作無効です」と表示されますが、故障ではありません。スイッチ操作が無効に設定されています。

■ 風向調整について

本機には風向調整機能はありません。
操作は無効となり、「操作無効です」と表示されます。



風向調整スイッチ

風向調整スイッチを押したときに「操作無効です」と表示されますが、故障ではありません。スイッチ操作が無効に設定されています。

■ 性能を十分発揮するために

フィルタの掃除はこまめに
フィルタが目詰まりすると…

フィルター清掃表示 (サイン) が表示したとき、冷房および暖房シーズンが終わったときには掃除をしてください。

- 冷・暖房効果が落ちます。
また、電気のむだづかい、運転音も大きくなります。
- 故障の原因になります。
- 冷房時には水滴が落ちることがあります。

室内機・室外機の吸入口や吹出口をふさがらないで

グリーンパッケージに無理がかかって故障の原因になることがあります。

ハウス内の温度を均一にするには

冷気は床に、暖気は天井にたまる傾向があります。そのようなときには、ハウス内温度にムラが発生しリモコンの設定温度と異なった温度になります。ハウス内温度を均一にするためには循環ファンなどの併設をお勧めします。詳しくは販売店にご相談ください。

お手入れのしかた

エアフィルタの掃除

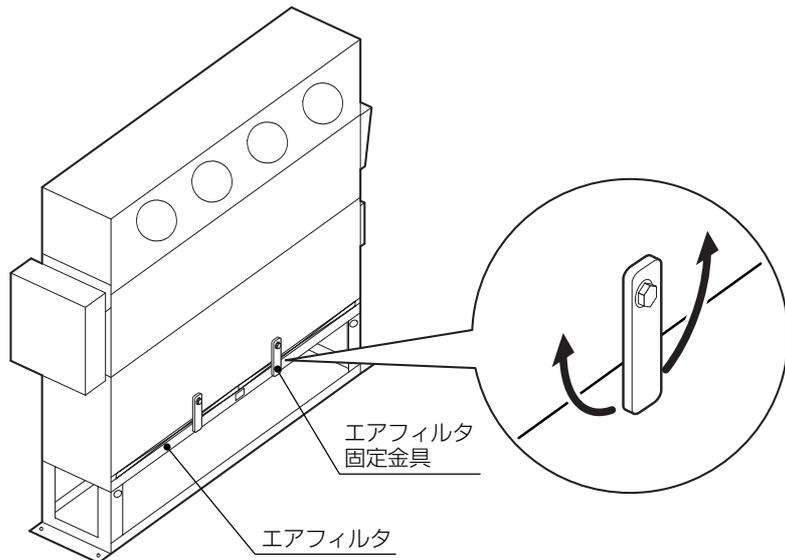
経済的な冷暖房を行うためにエアフィルタの掃除は定期的に行ってください。

- △注意 掃除をする時は必ず運転を停止して、電源スイッチを切ってください。
内部でファンが高速回転しており、ケガの原因になることがあります。

• フィルタ取扱方法

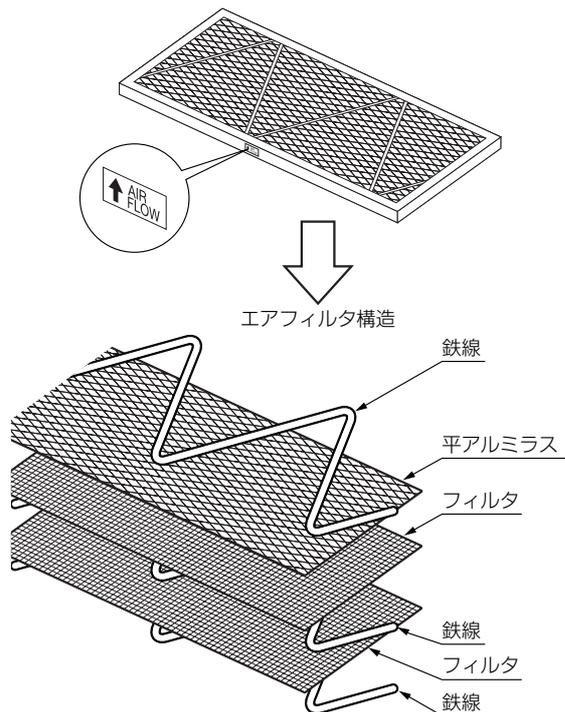
取外しの際はフィルタ枠を指でつまみエアフィルタ固定金具を回してから手前に引いて取外してください。

取付けの際はフィルタ枠を左右のレールに挿入してから突き当たるまで押し込みエアフィルタ固定金具を元の位置にセットしてください。



掃除のしかた

- 1 水で洗い流して掃除をします。汚れが少ないときは、軽くはたくか、クリーナでも掃除ができます。
汚れがひどいときは、エアフィルタの鉄線を外して分解しフィルタをぬるま湯（30℃位）に中性洗剤を溶かし、ゆすぎ洗いしたあと、水で洗剤をよく洗い落としてから組立ててください。
- 2 エアフィルタを乾かしてから本体に取り付け、リセットスイッチを押します。



お願い

- 直射日光にあてたり、火であぶって乾かさなでください。フィルタが損傷します。
- エアフィルタを外したままで運転しないでください。グリーンパッケージの故障の原因になります。

本体のお手入れ

- 柔らかい布でからぶきして掃除してください。汚れのひどいときは、ぬるま湯に溶かした中性洗剤でふき取ったあと、清水で洗剤をふき取ってください。
- △注意 直接水をかけて洗わないでください。
漏電の原因になることがあります。

長期間使わないとき

- 電源スイッチを必ず切ってください。
グリーンパッケージは停止中でも数十ワットの電力を消費しています。
- エアフィルタの掃除をして取り付けておいてください。
- 室内機および室外機の掃除をして汚れを落としてください。

使い始めのとき

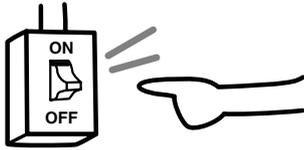
- 室内機・室外機の吸込口や吹出口のまわりに風の障害になる物がないか確認してください。
- エアフィルタの点検をしてください。汚れていたら掃除をして取り付けてください。
- 運転開始の6時間前に電源スイッチを入れてください。

故障かな？

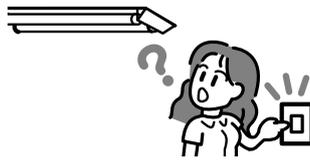
サービスをお申しつけになる前に次のことをお調べください。
エラー表示の場合はエラーコード（E〇〇）をご連絡ください。

まったく運転しない

電源スイッチがOFFになっていませんか。



停電またはヒューズ切れではありませんか。

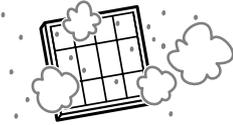


漏電遮断器が作動していませんか。

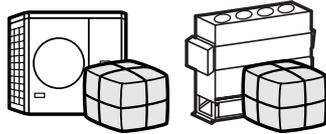
危険です。すぐ電源を切ってお買い上げの販売店にご連絡ください。

冷えや暖まりが悪い

エアフィルタが目詰まりしていませんか。



風の吸込口や吹出口に障害物はありませんか。



冷えが悪い

- ハウス内に直射日光があたっていませんか。
- ハウス内に思わぬ熱源がありませんか。
- ハウス内の熱負荷が大きすぎませんか。

暖房時に風が出ない

暖房準備中ではありませんか。
22ページ



以上のことをお調べいただいても正常に運転しないとき、また次のようなときにはグリーンパッケージの運転を止めてお買い上げの販売店にご連絡ください。

- ヒューズやブレーカがたびたび切れるとき。
- 運転動作や運転音に異常があるとき。
- 点検表示灯が点灯または点滅したとき。

これは故障ではありません。

水が流れるような音がする。	運転開始時、運転途中での圧縮機の発停時および運転停止時「シュルシュル」「ゴボゴボ」という音が出ることがありますが、これは冷媒の流れる音です。	「ピシ、ピシ」という音がする。	温風により樹脂部品等が伸縮する際に発生する音です。
停止中の室内機から「シュー」「ゴボゴボ」という音が出る。	グリーンパッケージが自動的に制御を行っている音です。	運転停止又は除霜運転時に「シュ」という音がする。	グリーンパッケージ内部にある冷媒切換弁が作動する時に発生する音です。
吹き出す風がにおう。	室内機から吹き出す風がにおうことがありますが、これはグリーンパッケージの内部に付いたハウス内のおいんです。	電源スイッチを入れただけで運転が開始した。	停電補償が有効に設定されている場合は、停電、または電源スイッチを切る前の状態で、復電後運転を開始します。 22ページ
冷房運転中に送風運転に切り換わった。	室内熱交換器の着霜防止のため、自動的に送風運転に切り換わることがありますが、まもなく冷房運転に戻ります。	設定温度が変わらない。（設定温度表示が点滅する）	温度設定が固定されていると、▽△スイッチを押しても設定温度は変わりません。 22ページ
停止直後に再運転ができない	運転を停止してから3分間は運転／停止スイッチを押して「運転」にしても冷房・除湿・暖房運転はできません。これは圧縮機を保護する回路が働いているためです。（この間は送風運転となります）	リモコン操作をしても、リモコンの「集中管理中」が点滅するだけで運転しない。	「集中管理中」又は「センター」が表示されていませんか。別売りのセンターコンソール等で制御している場合は、リモコンによる運転操作ができない場合があります。
暖房運転中に室外機から水や湯気が出る。	これは室外機に付いた霜を取る（除霜運転）ときに出るものです。		
運転時に室外機の送風機が回っていない。	除霜運転や外気温が高いときの暖房運転では送風機を止める機能が働きます。また、冷房運転でも外気温が低くなると運転する送風機の数自動的に制御する機能が働きます。 お願い 停止していても急に送風機が運転することがありますので、指や棒等を入れないでください。		

点検表示, フィルタサイン, グリーンパッケージNo., 運転準備中・室温表示について

<リモコン>

点検表示灯(赤色)が点滅したときは



エラーコード
グリーンパッケージNo.

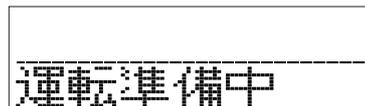
■グリーンパッケージに異常が起きるとグリーンパッケージが停止します。同時に点検表示灯が赤色で点滅し、入タイマー表示部にエラーコードが、表示部に下記の表示が出ます。

「内00」⇔「保護停止中」(2秒ずつ点灯)
↑
(グリーンパッケージNo.)

運転準備中表示について

電源ブレーカー投入後の初回の運転, もしくは停電からの復電後の初回の運転において, リモコンに「運転準備中」表示が, 最大で30分間表示される場合があります。

圧縮機保護の為に, 冷凍機油保護制御が作動しており, 故障ではありません。申し訳ありませんが, 運転準備中の表示が消えるまで, しばらくお待ちください。



フィルター掃除表示が出たときは



エアフィルタの清掃時期をお知らせするため室内機の延べ運転時間が設定時間に達すると「フィルター掃除」表示が出ます。

■エアフィルタの掃除をしてください。
17ページ
フィルター掃除表示は表示部に表示され, グリーンパッケージ運転中は5秒おきに1秒間表示します。停止中は常時点灯表示します。

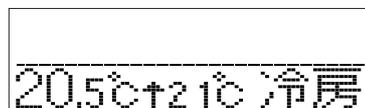
掃除が終わったら

1 リセットスイッチを押す

延べ運転時間がリセットされ, フィルタ清掃表示が消えます。

室温表示について

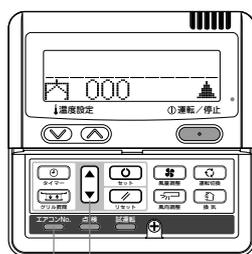
室温表示設定を有効にした場合, リモコンの表示に室温を表示させることができます。その場合, 風量表示が消えますが, 風量調整スイッチは有効です。設定については, お買い上げの販売店にご相談ください。



室温表示

グリーンパッケージNo.表示のしかた

グリーンパッケージNo.スイッチ操作により, 接続されているグリーンパッケージNo.および異常履歴のある機器のエラーコードを表示します。



1 2

1 エアコンNo.スイッチを押す

グリーンパッケージNo.表示モードになり, 接続されているグリーンパッケージNo.の最も若いグリーンパッケージNo.を表示します。その他の表示は全て消灯します。

2 ▲スイッチを押す

グリーンパッケージNo.を若いNo.順に表示していき, 過去に異常のあるグリーンパッケージのときにはエラーコードを表示します。

▼スイッチを押すと, 逆に表示していきます。

3 運転/停止スイッチを押す

元の表示に戻ります。

お知らせ

- 機器No.の表示は, グリーンパッケージの運転中, 停止中, 異常停止中いずれの場合でもできます。
- 「エアコンNo.」「▲」「▼」「運転/停止」スイッチ以外の操作はできません。

リモコンの故障記号一覧（室内・外制御基板の正常〔緑〕、点検〔赤〕表示灯との組合せによる故障表示）

(a) 室内ユニット側故障時に於けるリモコン、制御基板の点検表示一覧

点 検 表 示 (LED)						点検ランプ (○印点灯)	故障箇所	故 障 内 容 ⁽²⁾	修理 方法
リモコン		室内制御基板		室外制御基板					
故障記号	点検表示 灯(赤)	点検表示 灯(赤)	正常表示(1) 示灯(緑)	点検表示 灯(赤)	正常表示(1) 示灯(緑)				
無表示	消灯	消灯	連続 点滅	消灯	連続 点滅	—	●正常運転	—	
		消灯	消灯	2回点滅	連続 点滅	室内電源	●電源OFF, 断線・ヒューズ切れ・トランス断線	修 理	
		☆ 3回点滅	連続 点滅	2回点滅	連続 点滅	リモコン配線 リモコン	●リモコン線の接続不良・断線(クロ,シロ) ☆電源ON時,断線時消灯 ●リモコン基板不良	修 理 リモコン交換	
内機確認中 又は消灯	消灯	連続 点滅	2回点滅	連続 点滅	室内外交続線 リモコン	●室内外交続線の接続不良又は断線 ●リモコン親子設定不良	修 理		
		☆ 連続 点滅	消灯	○	リモコン配線 (ノイズ) リモコン室内制御基板	●リモコン信号線(シロ)の接続不良 ☆電源ON時,断線時消灯 ●リモコン線にノイズ侵入 ※●リモコン又は室内制御基板不良(通信回路不良)?	修 理 リモコン又は 基板交換		
E5	連続 点滅	2回点滅	連続 点滅	2回点滅	連続 点滅	室内外交続線	●運転中に室内外交続線接続不良発生 (外れ・緩み) ●ノイズ等による室内外交続線不良	修 理	
		2回点滅	連続 点滅	消灯	連続 点滅	(ノイズ) 室外制御基板	●通電中に室外制御基板CPUが暴走 ※●通電中に室外制御基板不良発生(通信回路不良)?	修 理 基板交換	
		2回点滅	連続 点滅	消灯	消灯	室外制御基板 ヒューズ	●通電中に室外制御基板不良 ●通電中にヒューズ切れ	交 換	
E6	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	消灯	連続 点滅	室内熱交 温度センサ 室内基板	●室内熱交温度センサ不良(素子不良,断線,短絡) ●温度センサ用コネクタ接触不良 ※●室内制御基板不良(温度センサ入力回路不良)?	温度センサ 交換・修理 基板交換	
E7		1回点滅	連続 点滅	消灯	連続 点滅	室内吸込 温度センサ 室内制御基板	●室内吸込温度センサ不良(素子不良,断線,短絡) ●温度センサ用コネクタ接触不良 ※●室内制御基板不良(温度センサ入力回路不良)?	温度センサ 交換・修理 基板交換	
E8		1回点滅	連続 点滅	消灯	連続 点滅	据付・運転状況 室内熱交 温度センサ 室内制御基板	●暖房過負荷(室内熱交温度が異常に高い) ●室内熱交温度センサ不良(短絡) ※●室内制御基板不良(温度センサ入力回路不良)?	修 理 温度センサ 交 換 基板交換	
E9	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	消灯	連続 点滅	FS配線 室内制御基板 オプション	●FS短絡配線断線・コネクタ接触不良 ※●室内制御基板不良(フロートスイッチ入力回路不良) ※●室内制御基板不良(DM駆動用出力回路不良) ●オプション部品不良(オプション異常入力設定時)	短 絡 配 線 交 換 ・ 修 理 基板交換 修 理	
E10		消灯	連続 点滅	消灯	連続 点滅	室内接続台数	●1リモコン複数台制御時→室内ユニット接続台数オーバー	修 理	
E14		3回点滅	連続 点滅	消灯	連続 点滅	室内号機設定 リモコン配線	●子機に対応する親機がない ●親機子機間のリモコン配線接続不良,断線	修 理	
E16	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	消灯	連続 点滅	室内制御基板	●室内制御基板不良	交 換	
E19		1回点滅	連続 点滅	消灯	連続 点滅	室内制御基板	●運転モード設定不良	修 理	
E28		消灯	連続 点滅	消灯	連続 点滅	リモコン温度センサ	●リモコン温度センサ断線	修 理	

注(1) 正常表示灯(室内・外：緑)はCPU異常時のみ消灯(又は連続点灯)します。CPU異常以外の故障の場合は点滅を続けます。
 (2) 故障内容の※印は通常の診断では、明確にそれと原因を特定できない場合で、部品交換して故障が直れば、結果的に交換した部品が悪かったことを判断できるケースを示します。

(b) 室外ユニット側故障時に於けるリモコン、制御基板の点検表示一覧

点 検 表 示 (LED)					点検ランプ (○印点灯)	故障箇所	故 障 内 容 ⁽¹⁾	修理 方法
リモコン	室内制御基板		室外制御基板					
故障記号	点検表示 灯 (赤)	点検表示 灯 (赤)	正常表示 灯 (緑)	点検表示 灯 (赤)	正常表示 灯 (緑)			
E34	消灯	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	○	電源配線	●室外電源T相欠相, ノイズフィルタ不良	修 理
						室外制御基板	※●室外制御基板不良(電源入力回路不良)?	基板交換
E35	消灯	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	○	据付・運転状況	●室外熱交温度が高い	修 理
						室外熱交 温度センサ	●室外熱交温度センサ不良	温度センサ 交換・修理
						室外制御基板	※●室外制御基板不良(温度センサ入力回路不良)?	基板交換
E36	消灯	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	○	据付・運転状況	●吐出温度が高い	修 理
						吐出管 温度センサ	●吐出管温度センサ不良	温度センサ 交換・修理
						室外制御基板	※●室外制御基板不良(温度センサ入力回路不良)?	基板交換
E37	消灯	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	○	室外熱交 温度センサ	●室外熱交温度センサ不良又は断線又はコネクタ接触不良	温度センサ 交換・修理
						室外制御基板	※●室外制御基板不良(温度センサ入力回路不良)?	基板交換
E38	消灯	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	○	外気温度センサ	●外気温度センサ不良又は断線又はコネクタ接触不良	温度センサ 交換・修理
						室外制御基板	※●室外制御基板不良(温度センサ入力回路不良)?	基板交換
E39	消灯	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	○	吐出管 温度センサ	●吐出管温度センサ不良又は断線又はコネクタ接触不良	温度センサ 交換・修理
						室外制御基板	※●室外制御基板不良(温度センサ入力回路不良)?	基板交換
E40	消灯	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	○	据付・運転状況	●高圧が上昇(63H1作動) ●操作弁閉運転	修 理
						室外制御基板	※●室外制御基板不良(63H1入力回路不良)?	基板交換
E41	消灯	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	○	インバータ基板・ 放熱フィン	●パワトラ過熱	修 理 基板交換
E42	消灯	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	○	室外制御基板 圧縮機	●カレントカット(圧縮機過電流異常)	修 理
						据付・運転状況	●操作弁閉運転	操作弁開確認
E45	消灯	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	○	室外制御基板	●室外制御基板通信異常	基板交換
						インバータ基板	●インバータ基板通信異常	
E48	消灯	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	○	室外DCファンモータ	●室外DCファンモータ異常	交換・修理
						室外制御基板	※●室外制御基板不良(DCモータ入力回路不良)?	基板交換
E49	消灯	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	○	据付・運転状況	●低圧が低い ●操作弁閉運転	修 理
						低圧圧力センサ	●低圧異常または低圧圧力センサ断線またはコネクタ接触不良	センサ交換修理
						室外ユニット制御基板	※●室外制御基板不良(センサ入力回路不良)?	制御基板交換
E51	消灯	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	○	インバータ基板	●インバータ基板異常	基板交換
E53	消灯	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	○	吸入管 温度センサ	●吸入管温度センサ不良または断線またはコネクタ接触不良	温度センサ 交換・修理
						室外ユニット制御基板	※●室外制御基板不良(センサ入力回路不良)?	制御基板交換
E54	消灯	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	○	低圧圧力センサ	●低圧圧力センサ不良	センサ交換
						室外ユニット制御基板	●室外制御基板不良(センサ入力回路不良)?	制御基板交換
E55	消灯	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	○	圧縮機 ドーム下温度センサ	●圧縮機ドーム下温度センサ不良	温度センサ交換
						室外ユニット制御基板	●室外制御基板不良(センサ入力回路不良)?	制御基板交換
E57	消灯	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	○	運転状況	●冷媒量不足	修 理
						据付状況	●操作弁閉運転	操作弁開確認
E59	消灯	連続 点滅	5回点滅	連続 点滅	○	圧縮機 インバータ基板	●圧縮機起動異常	交 換
E60	消灯	連続 点滅	1回点滅	連続 点滅	○	圧縮機	●圧縮機ロータ位置検出異常	交 換

注(1) 故障内容の※印は通常の診断では、明確にそれと原因を特定できない場合で、部品交換して故障が直れば、結果的に交換した部品が悪かったことを判断できるケースを示します。

暖房準備・除霜運転について

「暖房準備」は次の場合に表示します

リモコン表示部の「暖房準備」は次のような場合に表示します。

リモコンに設定温度と「暖房準備」表示がでます。

• 暖房運転開始のとき

冷風の吹出防止のため暖房運転開始時のハウス内温度に応じてハウス内の送風が停止の状態になります。しばらくお待ちになれば自動的に通常の暖房運転に切り換わります。

• 除霜運転中（暖房運転時）のとき

室外機に霜が付きやすい条件になると自動的に約1時間に5～10分間暖房運転を停止（室内・外機とも送風停止）し、除霜運転を行います。除霜運転終了後は自動的に通常の暖房運転に切り換わります。

• 除霜運転

ハウス外の温度が下がってくると室外機の熱交換器に霜が付きそのままでは暖房効果が下がりますので、自動的に除霜運転に切り換えて霜を取ります。

暖房運転について

• 外気温度と暖房能力

ヒートポンプ式グリーンパッケージでは外気温度が下がるにつれて暖房能力は低下します。暖房能力が不足の場合は他の暖房機を併用してください。

停電補償について

お知らせ リモコンには停電補償の機能がついており、停電補償を有効とすることができます。（工場出荷時は無効に設定されています）お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 停電補償とは

• 停電または電源スイッチを切った後、電源が復帰した際に、停電前のリモコン設定状態で自動的に運転を再開する機能です。停電前にグリーンパッケージが停止していた場合は、復電後停止となります。

• ただし下記内容についてはリモコンにより再設定が必要です。

タイマー設定はキャンセルされます。但し、時間タイマーは、停電後も復帰します。ウイークリータイマーの設定は、停電後、全曜日休日設定で復帰します。また、時刻は初期設定にもどります。元の状態に戻すには、停電後に時刻合わせを行ったあと、「休日解除」を行ってください。

お願い 停電補償を有効に設定してある場合は、必ず運転を停止してから電源スイッチを切ってください。（運転のまま電源スイッチを切ると、電源スイッチ入と同時に室内機のファンが回ります。また、電源スイッチ入の約3分後に室外機が運転します。）

スイッチ操作禁止設定について〈リモコン〉

お知らせ 下記のスイッチ操作を禁止にする設定ができます。禁止に設定した場合、スイッチを押すと、「操作無効です」と表示され、元の状態に戻ります。設定については、お買い上げの販売店にご相談ください。

- ① 運転／停止スイッチ
- ② 温度設定スイッチ
- ③ 運転切換スイッチ
- ④ 風量調整スイッチ
- ⑤ タイマースイッチ

据え付け・移設・廃棄

グリーンパッケージを安全で快適にご使用いただくため次のことをご確認ください。

工事は販売店に依頼し、お客様ご自身ではなさらなさいでください。

据付場所

風通しの良い場所に据え付けられていますか？

障害物があると能力低下や運転音増大のもとになります。

冷・温風や運転音が近隣の迷惑になっていませんか？

電気工事

△注意 D種接地工事を行ってください。

D種接地工事は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。D種接地工事が不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

△注意 電源には必ず漏電遮断器（高調波対策品）を取付ける。

漏電遮断器が取り付けられていないと感電の原因になることがあります。

電気工事は、電気工事士の資格のある方が電気設備技術基準にしたがって工事をしてください。

■グリーンパッケージ専用の配線になっていますか？

■リモコンスイッチの取り付けは正しく行われていますか？

消耗部品の交換周期目安

交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。

消耗部品の「交換周期」一覧表

部品名	点検周期	交換周期	主要部品名	点検周期	交換周期
エアーフィルター	注)	注)	ヒューズ	1年	8年
			クランクケースヒータ		

注) 吸込空気の汚れ具合により大きく変わりますので、使用状況により点検周期を設けてください。また交換周期は、フィルタの掃除の頻度により大きく変わります。フィルタの破損なども考慮し、フィルタの効果がなくなる前に交換してください。

移設および廃棄・整備について

△警告 グリーンパッケージを移動再設置する場合は、販売店または専門業者にご相談ください。

据え付けに不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。

なお、取り外しや再据え付けには工事費がかかります。



- グリーンパッケージを移動・再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買い上げの販売店、またはネポン営業所にご相談ください。
- グリーンパッケージを廃棄・整備される場合は冷媒の回収などが必要ですので、お買い上げの販売店またはネポン営業所にご相談ください。
- この製品はフロン排出抑制法の第一種特定製品です。
 - フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
 - この製品を廃棄・整備する場合には、フロン類の回収が必要です。
 - フロン類の種類・数量およびその地球温暖化係数は、製品に貼り付けの装置銘板・冷媒量記入銘板に記載されています。
 - グリーンパッケージを廃棄・整備するときは、都道府県に登録された第一種フロン類充填回収業者にフロン類の回収を依頼してください。このときフロン類の回収処理費用を機器廃棄業者に負担いただくことになっています。

運転範囲

冷房・除湿・暖房運転は下表の設定温度範囲でお使いください。

運転のしかた	設定温度範囲
省エネハイブリッド制御盤 NT-600シリーズで運転する場合	7～30℃
リモコンで運転する場合	10～30℃

■ フロン排出抑制法に基づく管理のお願い (圧縮機の電動機定格出力が7.5kW未満のユニットの場合)

本製品を管理(所有)されているお客様へ

本製品は「フロン排出抑制法」に定める「第一種特定製品」です。
冷媒として、R410A (GWP値：2090) が使用されています。

本製品を使用するにあたり、フロン類の漏えいを防止するため、フロン排出抑制法に基づき本製品の管理者(所有者、または使用などを管理する者)は、次のことを守る必要があります。

- ① 機器を設置するとき
適切な設置、適正な使用環境を維持し、確保すること。
- ② 機器を使用しているとき
適切な設置、適正な使用環境を維持し、確保すること。
機器の簡易(日常)点検を実施すること。
 ◎簡易点検：定期的な温度および目視による外観の点検です。(3カ月に1回以上)
 異音・異常振動、外観の損傷、腐食、錆び、油にじみ、霜つきなどの漏えいの兆候を確認します。
- ③ フロンの漏えいを発見したとき
速やかに漏えい箇所を特定し、修理すること。
機器の修理をせずに充填することは原則禁止。
- ④ 点検や修理をした後
点検・整備記録簿に点検・修理・充填・回収に関する履歴を記録し、その記録簿を保存すること。

もし機器の異常を発見した場合は、専門的な点検・整備が必要なため、お買い上げの販売店、またはネポン営業所にご相談ください。

点検整備記録簿には、機器を設置したときから廃棄するまでの機器の点検や修理、冷媒の充填・回収には都道府県に登録された「第一種フロン類充填回収業者」への依頼が必要なため、お買い上げの販売店、またはネポン営業所へお問合せください。

本製品を設置する工事業者様へ

本製品の据付後、「(冷媒漏えい)点検・整備記録簿」を作成していただき、フロン排出抑制法に基づいて「(冷媒漏えい)点検・整備記録簿」を保管いただくようお願い申し上げます。

詳細はお買い上げの販売店、またはネポン営業所へお問合せ、または下記サイトをご覧ください。

フロン排出抑制法の手引き：<http://www.jraia.or.jp/index.html>

冷媒漏えい 点検・整備記録簿(含む 簡易点検チェックシート)のエクセルシート：<http://www.jarac.or.jp/>

製品の仕様

仕 様

名 称	施設園芸用ヒートポンプ		
型 式	親機セット型式 NGP107TX		
	室内機	NGP107T-N	室外機 FDCXP2803HGN
冷 媒	R410A		
電 源	AC200V 三相 50Hz/60Hz		
能 力	定格冷房 ^{注.1}		定格暖房 ^{注.2}
	kW	27.5	28.0
消費電力	kW	8.41/8.58 ^{注.3}	8.30/8.31
COP		3.27/3.21	3.37/3.37
運転電流	A	25.3/25.8	25.2/25.3
運転力率	%	96	95
設定温度範囲 ^{注.4}	℃	7～30	
始動電流(最大)	A	5(40)	
送風機	風量	m ³ /min	75/80 ^{注.5} 冷房：150 暖房：145
	電動機出力	W	230+270 86×2
	機外静圧	Pa	0(最大：100) 0
圧縮機用電動機出力	kW	—	4.8
補助電熱器		組込不可	—
外形寸法(幅×高さ×奥行)	mm	1870×1690×450	970×1505×450
塗装色		本体：ポーラホワイト 吹出口：DグリーンS	スタッコホワイト
製品質量	kg	165	138
付属品	省エネハイブリッド制御盤(NT-602)、 湿度センサー(HUS-12)、リモコンボックス(RC-M3他含む)、 接続ケーブル、転倒防止金具、取扱説明書、据付説明書		
冷媒配管	液配管	mm	室内機接続 φ12.7(ろう付) 配管 φ12.7×0.8 室外機接続 φ12.7(フレア)
	ガス配管	mm	室内機接続 φ25.4(ろう付) 配管 φ25.4×1.0 室外機接続 φ25.4(ろう付)
	長さ制限	m	62以下
	高さ制限		30以下(室外ユニットが下の場合は15以下)
冷媒量	R410A出荷時 5.2kg(室外) 追加量：5mを超える場合 120g/m		
騒音値 ^{注.6}	dB(A)	60(上吹き)	冷房：57 暖房：58
法定冷凍能力	トン	3.04(高压ガス保安法に基づく手続きは不要)	
設計圧力	MPa	高压部：4.15 低压部：2.21	

参考

漏電遮断器	遮断容量	A	50
	感度電流	mA	100
	動作時間	sec	0.1以下
配線用遮断器	容量	A	50
電源配線 ^{注.7}	太さ×本数		14.0mm ² ×3本
	こう長	m	44
室内外接続線	太さ×本数		φ1.6mm×3本
アース	太さ×ネジ		5.5mm ² ×M6
リモコン配線 ^{注.8}			0.75mm ² 以上×2心シールド線

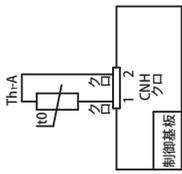
注記

1. 定格冷房能力および電気特性は、適正冷媒量において室内：27℃DB、24℃WB、室外：35℃DB条件により運転した値です。(DB：乾球温度、WB：湿球温度)
2. 定格暖房能力および電気特性は、適正冷媒量において室内：20℃DB、室外：7℃WB、6℃DB条件により運転した値です。
3. 区切り記号「/」で示す数値はそれぞれ電源周波数50/60Hzの値を示します。
4. 付属品の制御機器による設定温度範囲です。使用温度範囲とは異なります。
5. 吹出口にダクト接続なしの条件です。
6. 騒音値は、日本工業規格(B8616)に準拠し反響の少ない無響室にて測定した値です。
なお、室外機は本体前方1m、高さ1mにて測定した値です。
7. 電源は、必ず室外機に接続してください。
室内機の電源線(室内外接続線)は、必ず室外機から取ってください。
8. 子機セットと親機セット間、または子機セット間を接続する場合に必要の渡り線を示します。

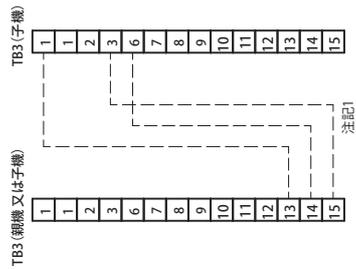
室内機配線図

NGP107T-N

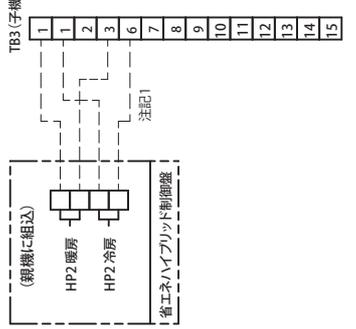
●子機を単独でリモコン運転させる場合
(吸込空気温度センサーを接続すること)



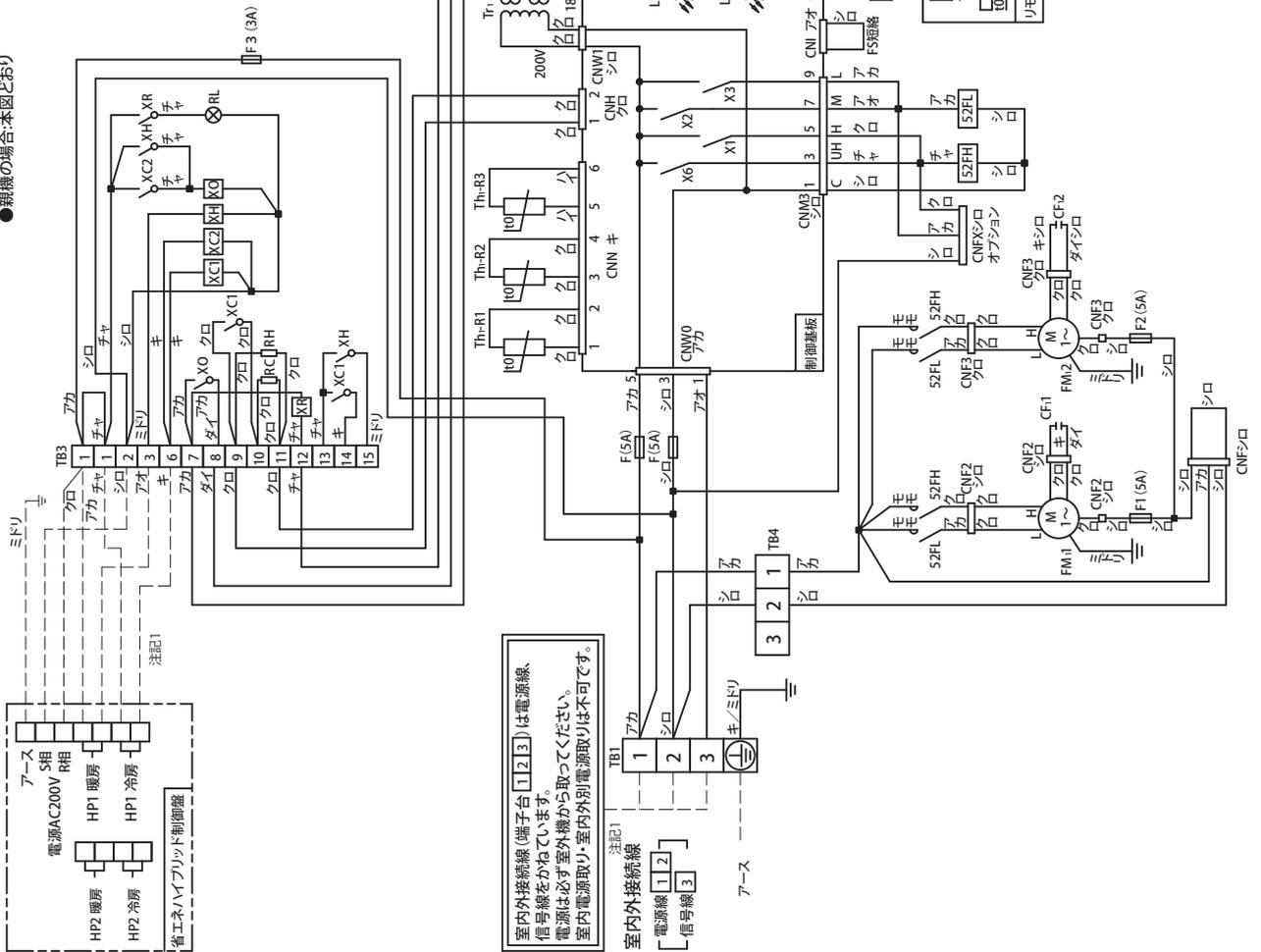
●親機(または子機)と子機を接続し、
運動運転する場合



●省エネハイブリッド制御盤と2系統目の子機を
接続する場合



●親機の場合本図どおり



室内外接続線(端子台1,2,3)は電源線、
信号線をおねています。
電源は必ず室外機から取ってください。
室内電源取り・室内外電源取りは不可です。

CF1	FM用 コンデンサ (12μF)
CF2	FM用 コンデンサ (8μF)
CNB~Z	コネクタ (□印)
FF1~3	ヒューズ
FM1	ファンモータ (270W, サーマーモ付)
FM2	ファンモータ (230W, サーマーモ付)
LED-2	表示灯 (緑=マイコン正常表示)
LED-3	表示灯 (赤=点検表示)
RC	抵抗 (4.3kΩ)
RH	抵抗 (13kΩ)
RL	点検表示灯
SW2	リモコン通信アドレス設定
SW6	機種容量切替
SW7-1	運転スイッチ
TB1	端子台 (電源) (□印)
TB2	端子台 (通信) (□印)
TB3	端子台 (□印)
TB4	端子台 (□印)
Thc	リモコン付属サーミスタ
Th-R1~3	吸込空気センサー
Tr1	トランス
X1~3,6	FM用リレー
XCl,2	冷房補助継電器
XH	暖房補助継電器
XO	運転補助継電器
XR	補助継電器
52FL, FH	FM用 電磁接触器
■印	閉端接続子

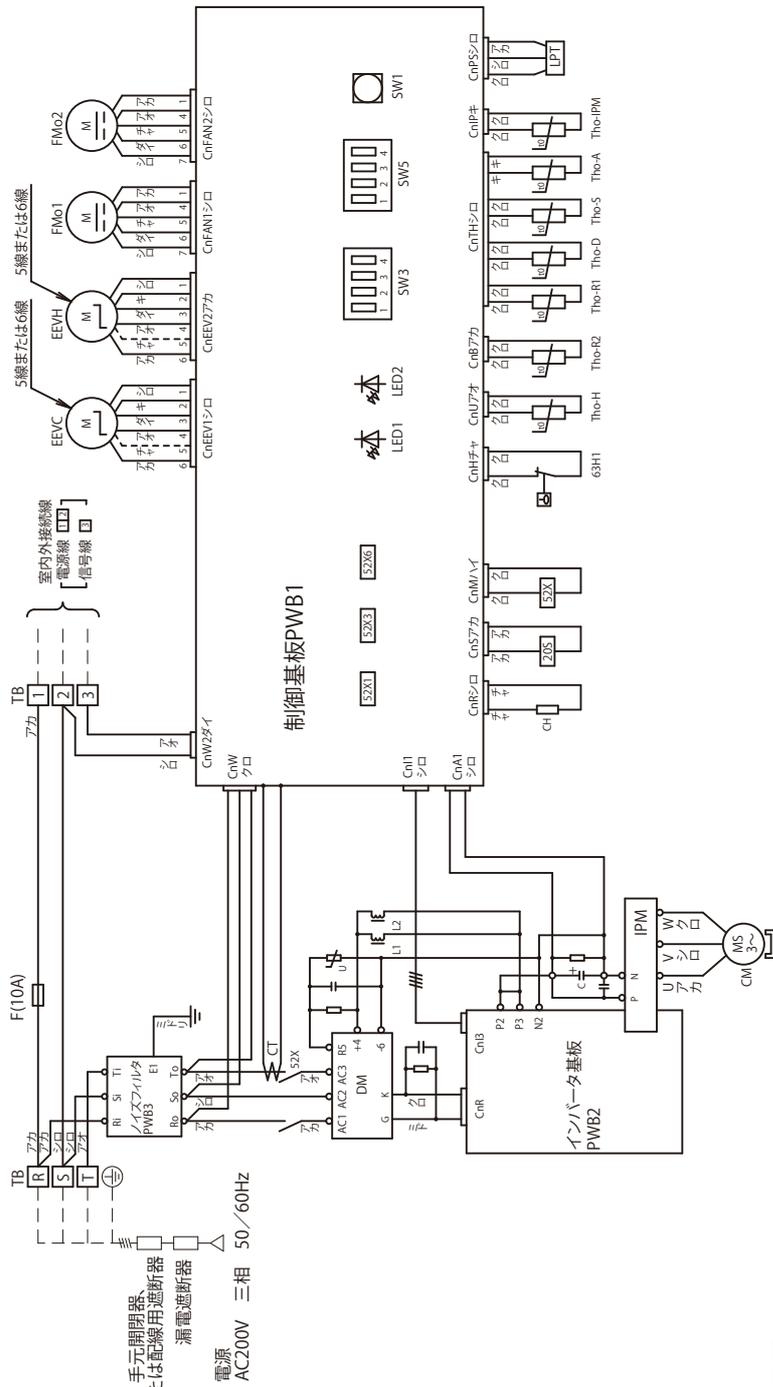
- 注記
1. 現地配線のうち室内外接続線を除く、省エネハイブリッド制御盤とNGPの接続配線およびCNGP間の接続配線は、VCTF 0.75mm²以上を使用し、全長100m以内にしてください。他の動力線と並行配列しないでください。
 2. 電源は室内外接続線の指示に従い、必ず室外機から取ってください。
 3. リモコン運転する場合、吸込空気温度センサー (CNH) を制御基板のコネクタと差し替えてください。

リモコン表示・室内基板LED表示とその内容

リモコン表示	室内基板LED	点検表示灯	内容
赤(点検)線(正常)	消灯	消灯	正常
消灯	連続点滅	消灯	電源部不良
消灯	連続点滅	消灯	室内電源OFF又は欠相
E1	連続点滅	消灯	リモコン→室内基板伝送不良
E5	2回点滅	連続点滅	室内マイコン暴走
E6	1回点滅	連続点滅	室内伝送不良
E7	1回点滅	連続点滅	室内吸込空気センサー断線・短絡
E8	1回点滅	連続点滅	暖房熱交温度異常
E9	1回点滅	連続点滅	F5作動
E10	消灯	連続点滅	リモコン複数台制御
E14	3回点滅	連続点滅	接続台数オーバー
E19	1回点滅	連続点滅	親子室内ユニット間通信異常
E28	消灯	連続点滅	運転スイッチモーター設定不良
E30以上	消灯	連続点滅	リモコンセンサー断線
			室外ユニット点検 (室外基板LED点検)

- 1) 赤LED点滅回数による点検箇所
赤1回点滅: 主に室内ユニットの点検を要す。
赤2回点滅: 主に室内外接続線、室外ユニットの点検を要す。
赤3回点滅: 主にリモコン、リモコン線の点検を要す。
リモコン表示内容詳細は、技術資料を参考にしてください。
- 2) リモコン表示内容詳細は、技術資料を参考にしてください。

FDCXP2803HGN



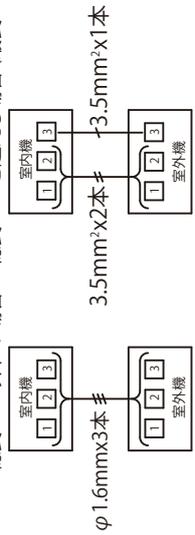
注2 重要

漏電遮断器 定格電流	手元開閉器 開閉器容量B種ヒューズ	配線用遮断器 定格電流	電源配線		内外接続線	
			太さ×本数	こう長	太さ×本数	アース ネジ
50A, 100mA, 0.1sec以下	60A	50A	14mm ² ×3	44m	φ1.6mm×3 (70mまで) 3.5mm ² ×3 (120mまで)	M6

注記

1. 室内外接続線は、下図を参照してください。

総長70m以下の場合 総長70mを超える場合(最長120m)



2. 表に示す仕様を必ず守ってください。仕様外の条件では遮断器の作動、通信エラーなどとなる可能性があります。
3. - - - : 破線部は現地施工してください。

C	電解コンデンサ
CH	クランケースヒータ
CM	圧縮用電動機
CnA~Z	コネクタ
CT	電流センサ
DM	ダイオードモジュール
EEVC	電子膨張弁(冷房用)
EEVH	電子膨張弁(暖房用)
FMo1,2	送風用電動機
F	ヒューズ
IPM	インバータパワーモジュール
L1,2	リアクタ
LED1	表示灯(緑-マイコン正常表示)
LED2	表示灯(赤-点検表示)
LPT	低圧センサ
SW1,3,5	現地設定スイッチ
TB	端子台
Tho-A	吸込空気センサ
Tho-D	吐出管センサ
Tho-IPM	ハトトラセンサ
Tho-R1,2	熱交センサ
Tho-S	吸入管センサ
Tho-H	ドーム下センサ
20S	四方切換電磁弁
52X	CM用電磁接点器
52X1	補助継電器(CH用)
52X3	補助継電器(20S用)
53X6	補助継電器(52X用)
63H1	高圧圧力開閉器(保護)

記号	名称
SW1	ポンプダウン制御 ON/OFF
SW3-1	ON 降雪地域フロスト条件 強化 OFF 降雪地域フロスト条件 通常
SW3-2	ON 防雪ファン制御 有効 OFF 防雪ファン制御 無効
SW3-3	ON 試運転 通常運転 OFF 試運転 通常運転
SW3-4	ON 試運転 冷/暖 暖房 OFF 試運転 冷/暖 冷房
SW5-1	ON 既設配管制御 有効 OFF 既設配管制御 無効



定期点検・お客様登録

定期点検について



注意

- 定期的に点検・整備を受けてください
整備不良がありますと、事故のおそれがあります。

この製品は、定期点検が必要です。

この製品の性能を維持し、お客様が安全にお使いいただくために、定期点検（有料）をお受けください。

定期点検のお申し込み、内容や手続きに関するお問い合わせは、お近くのネポン営業所、またはサービスセンターまでご連絡ください。

また、製品に同封の「点検・修理申込書」でも直接お申し込みいただけます。必要事項をご記入のうえ、FAX（フリーダイヤル）にてお申し込みください。

定期点検のお申し込み・お問い合わせは…

お近くのネポン営業所 または サービスセンター

FAXによる定期点検のお申し込みは…

FAX  0120 - 926413

お客様登録について

ネポン製品をご購入いただいたお客様には、「お客様登録」をお願いしております。

「お客様登録」をしていただきますと、定期点検のご案内や、お使いの製品についての重要なお知らせなどをお届けします。

製品に同封の「お客様登録用紙」に必要事項をご記入のうえ、FAX（フリーダイヤル）にてご登録いただくか、ネポンホームページの登録フォームよりご登録いただきますようお願いいたします。

FAXによるお客様登録は…

FAX  0120 - 926413

インターネットによるお客様登録は…

<http://www.nepon.co.jp/>



保証とアフターサービス

保証について

- この製品は、保証書を添付していません。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめのうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から1年です。
保証期間中でも有料となる場合があります。詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。
補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

18～21ページ「故障かな？」以下をお調べいただき、「リモコンのエラーコード（E〇〇）」を表示して異常停止している場合は、NGPの運転を止めてください。エラーコード（E〇〇）をご確認のうえ、お買い上げの販売店、またはお近くのネポン営業所にご連絡ください。

製品に同封の「点検・修理申込書」でも直接修理をお申し込みいただけます。
必要事項をご記入のうえ、FAX（フリーダイヤル）にてお申し込みください。

■保証期間中は…

修理に関しては保証書をご覧ください。
保証書の規定に従って修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは…

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理代は技術料・部品代・交通費から構成されています。

技術料…故障した商品を正常に修復するための料金です。

部品代…修理に使用した部品代金です。

交通費…車両・移動に必要な料金です。

■ご連絡いただきたい内容

- 品名 ●型式
- お買い上げ日（年月日）
- 故障の状況（できるだけ具体的に）
- お名前 ●電話番号
- ご住所（付近の目印などもあわせてお知らせください）
- 訪問希望日

修理のご用命は…

お買い上げの
販売店

または

お近くの
ネポン営業所

ご相談

サービスセンター

☎(046) 247-3195

月曜日～金曜日 9:00～17:00

FAX  0120-926413

お買い上げ年月日／ 年 月 日

お買い上げ販売店／

電話番号 () -

お客様へ

お買い上げ年月日、
販売店名を記入してください。
サービスを依頼される時、
お役に立ちます。

ネポン株式会社

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1丁目4番2号

URL : <http://www.nepon.co.jp/>

無断転載・不許複製禁止